

2027年度英語

増進堂

令和9年度用

内容解説資料

文部科学省検定済教科書 高等学校外国語科用 増進堂 CII177-901

FLEX[®] II

ENGLISH COMMUNICATION
SECOND EDITION

THE FLEXIBLE
LANGUAGE LEARNING
EXPERIENCE

Enjoy your journey of learning the English language. Discover various ways to use English in your daily life.

代表著者 上智大学教授 池田 真

監 修 明治大学名誉教授 マーク・ピーターセン



3min 代表著者が語る
教科書紹介動画



ZOSHINDO

再生はこちら▶
増進堂 HP からご覧いただけます。





人生を切り拓く英語力を。

FLEX ENGLISH COMMUNICATION

SECOND EDITION

代表著者 上智大学教授 池田 真



情報や文化、人と人との交流を含めて、これからはグローバルな世界で生きていくことが日常となっていきます。

その世界の中心を担っていく生徒たちにとって、また指導にあたる先生方にとって必要な教科書とはどんなものなのか、FLEXではこのことを常に考え、正解のある知識や技術をただ身につけるのではなく、得られた知識技能を駆使して、答えのない問題に向き合い、分析・議論し、自分なりの考えを構築して新しい何かを生み出していくことまでを目指しています。

それは21世紀型の英語力を身につけることであり、変化していく入試でも力を発揮すると同時に、大学進学後の授業や研究、実社会で求められる汎用的能力の向上にもつながっていきます。

CONTENTS

教科書の特長	2
内容紹介	4
授業展開例	8
紙面紹介	12
関連教材	34
指導用データ	44
デジタル教材	46

FLEX 刊行に寄せて

FLEX は、大学入試はもちろん、その先の人生において本当の意味で使える英語を身に付けてほしいとの想いからスタートしました。先生方の多様な授業スタイルにも対応しながらその想いを実現するためには、多くのハードルがありましたが、著者をはじめ多くの関係者の方のお力添えで刊行することができました。特に現行の学習指導要領版においては、上智大学の池田真先生にご協力頂いたことで CLIL の要素が加わり、英語力はもちろん、思考力も高めることができる一冊となりました。この教科書がより良い英語授業を実現し、生徒の人生を切り拓く一助となれば幸いです。



精読中心でも活動中心でも
深い思考力を育てる

FLEX ENGLISH COMMUNICATION II SECOND EDITION

C II 177-901 判型：B5 判
頁数：200 頁
新出語数：714 語
総語数：6,629 語
総語数（+ OP 含む）：8,672 語

教科書の特長

マーク・ピーターセン先生校閲による質の高い英文

読解における読みやすさはもちろん、リズムよくスムーズに音読できる英文に仕上げています。

QRコードから音声聞ける

教科書に掲載のQRコードを読み取れば、Words、本文普通読み、本文フレーズ読み、SOUND TIPS、Rapid Readingの音声を聞くことが可能です。※インターネット環境が必要です。

豊富な写真・図版を掲載

オーラルイントロダクションやリテリング活動などに活用できる教科書本文の内容に沿った写真や図版を各パートに掲載しました。写真には番号やキーワードを記載し、より活動しやすくしています。

深い思考が期待できる活動

教科書各レッスンには、CLILの授業で使う深い思考力を導くような手順や仕組みを取り入れて、活動に結びつけました。生徒一人一人の深い思考を大切にしながら、発表や英作文など、個でもグループでも活動ができるようタスクを設計しています。

生徒の興味を引く旬のトピックを厳選

「聖地巡礼」とオーバーツーリズムの関係を扱った題材や、科学の分野で活躍する女性から高校生へ向けたメッセージなど、生徒がこれからのために「知っておきたい、考えておきたい」と感じるようなテーマとトピックを通じて英語を学ぶことができます。

1レッスン分の英文を通読可能

パートごとの本文掲載に加え、本文全体を見開きで読み通せるページも用意しました。速読をはじめとする多様な「読み方」に対応しています。

充実の Skill

英文をより速く、正確に読み解くために必要なスキルを扱ったページです。さまざまなディスコースマーカーや、スキミングやスキミング、未知語の推測などを学び、大学入試に向けた基礎力を養います。

様々な授業スタイルへの対応

オーソドックスな精読の授業はもちろんとして、リテリング活動を重視する授業や深い思考力を伴う授業などあらゆる授業スタイルに対応できます。

■著者

池田 真
上智大学教授

Mark Petersen
明治大学名誉教授

石崎 陽一
東京都立武蔵高等学校・附属中学校教諭

Joe Green
大阪星光学院高等学校教諭

十亀 有紀
東京都立駒場高等学校教諭

前田 浩之
福島県立磐城桜が丘高等学校教諭

山崎 勝
埼玉県立和光国際高等学校教諭

橋本 雅文
京都外国語大学非常勤講師

横田 竜麻
渋谷教育学園渋谷中学校・高等学校教諭

降旗 康善
埼玉県立伊奈学園総合高等学校教諭

矢崎 真紀
中央大学特任助教

白井 龍馬
福岡教育大学教職大学院講師

■編集協力

有本 純
関西国際大学名誉教授

岡本 健
近畿大学教授

儀満 光治
清風中学校・高等学校教諭

FLEX シリーズは、先生方の授業スタイルに応じて、柔軟に対応できる仕組みとなっており、**精読中心**や**活動中心**、それぞれの授業形態において、効果的に活用することができます。

精読中心スタイル

→詳しくは p.8へ

精読を中心とした授業では、題材や英文の良さ、読解のためのテクニック、設問の質などが重要とされます。FLEX では以下の点にこだわり作成していますので、生徒の読む力を着実に向上させることが可能です。

- 1 生徒の知的好奇心を刺激するトピックなので、楽しみながらも考える力を養います。
- 2 Skillを各レッスン前に適宜配置し、あらゆる技能に応用できる基本的な情報を紹介しています。
- 3 本文の内容理解問題はテンポよく確認できる難易度設定なので、読解もスムーズに進みます。
- 4 全パートを俯瞰的に読解できる、見開きの速読用ページを各レッスンに収録しています。

活動中心スタイル

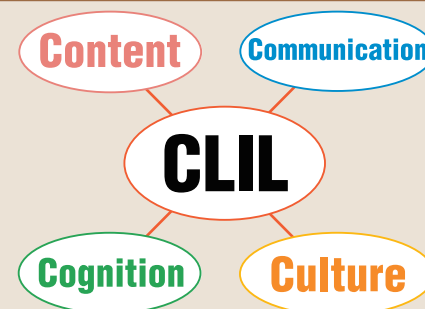
→詳しくは p.9へ

活動を中心とした授業では、題材や英文の良さはもちろん、活動タスクの支援となる画像や、使いやすい構成が重要となります。FLEX では以下の点においても工夫を施しているため、生徒一人一人がアウトプットするのに最適な教科書となっています。

- 1 写真・図版、キーワードを各パートに入れ、リテリング活動により取り組みやすい構成にしました。
- 2 WordsとExpressionsが写真の近くにあり、重要な表現などを活動にすぐに取り入れられます。
- 3 本文横のComprehension Questionsの流れとリテリングの内容がリンクするよう整えています。

CLILのアプローチを導入

→詳しくは p.32へ



新学習指導要領で、思考力や主体的に学びに向かう姿勢などを育てることが重要視されている中、FLEXでは上智大学の池田真先生のご協力を得て、CLILのアプローチを取り入れました。各レッスンのFinal Taskに、深い思考力を導き出すような手順や仕組みのタスクを設けています。

洗練された英文で学ぶ



英文監修、校閲

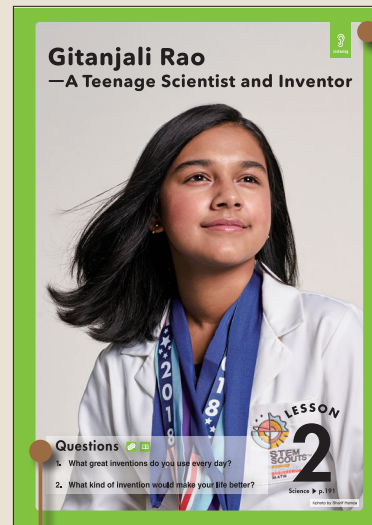
明治大学名誉教授
マーク・ピーターセン
<著書>
・『日本人の英語』
(1988, 岩波新書)
・『表現のための実践ロイヤル英文法』
(2006, 旺文社) ほか多数

多様化する大学入試、さらには進学後や実社会においても柔軟かつ的確な英語力を身に付けることが求められています。FLEXでは、日本の英語教育に長年携わっているマーク・ピーターセン先生が英文の監修と校閲を担当しました。厳選したオーセンティックな素材を、洗練された英文で学ぶことにより、英語の実践力や運用能力を総合的に高めることが期待できます。

内容紹介

導入→本文

導入



Questions

導入時に使える質問です。トピックに沿った問いをペアやグループで話し合います。

注目

Introduction and Retelling

各パートの内容に沿った写真・図版とキーワードです。導入、リテリングのいずれにも使うことができます。

Expressions

本文で出現する重要な熟語と例文を適宜示しています。

Listening

導入時に使えるリスニングでスキーマを活性化させます。

本文

Reading Point

本文のどこにポイント置いて読み進めればよいか分かる Focus Question です。

LESSON 2

PART 1

Reading Point

What did Rao decide after learning about the crisis in Flint, Michigan?

Introduction and Retelling



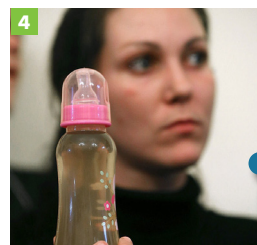
- ① Necessity is the mother of invention
- ② tend to come about, urgent problems or needs



- ① many issues, the creativity of inventors
- ② Gitanjali Rao



- ① learned about a crisis in Flint
- ② lead, the city's water supply



- ① complaining, the taste, smell, and appearance
- ② resulted in serious health issues

Words

- saying /sɛɪɪŋ/
- necessity /nəˈsɛsəti/
- invention /ɪnˈvɛnʃən/
- urgent /ɜːrdʒənt/
- issue /ɪʃuː/
- creativity /kriːtɪvəti/
- inventor /ɪnˈvɛntər/
- lead /liːd/
- supply /səˈplɑɪ/
- contamination /kɑːntəˈmæɪnɪʃən/
- Gitanjali Rao /gɪtændʒəli ˈrɑːoʊ/ (ギタンジャリ・ラオ(2005年、インド出身の両親のもとに生まれる))
- Flint /flɪnt/ (フリント(市)(アメリカ合衆国のミシガン州(Michigan)南東部にある都市))

Expressions

I.3 come about (~) : How did the plan to change the school uniform come about?

26

注目ポイント

- ★1 導入やリテリングで使える写真・図版とキーワードがストーリー順で各パートに!
- ★2 Comprehension Questions の内容と解答がリテリングする際の情報に直結!
- ★3 リーディングに集中する場合は、教科書を半分にたためば OK!
- ★4 全レッスンの Final Task がより取り組みやすい構成に! →詳しくは p.7 へ
- ★5 Skill の内容と配置を見直し、4技能を支援するページに! →詳しくは p.12 へ

Words

新出語と注釈です。語彙はリテリングの際のキーワードとしても活用できます。太字は高校生にとって重要な語です。

You may have heard the saying, "Necessity is the mother of invention." This means that inventions tend to come about because of urgent problems or needs. Even in modern times, the world faces many issues that will need to be solved through the creativity of inventors. One such inventor is Gitanjali Rao.

One night in 2014, Rao, who was only nine years old at the time, learned about a crisis in Flint, Michigan, while watching the news. Lead had entered the city's water supply. Its residents were complaining about the taste, smell, and appearance of the water. This contamination resulted in serious health issues for many of the people living there.

Rao decided that she wanted to do something to help them and began searching for solutions.

Q1 What does the saying, "Necessity is the mother of invention" mean?

Q2 How will many issues around the world need to be solved?

Q3 How old was Rao when she learned about the crisis in Flint, Michigan?

Q4 What happened when lead entered Flint's water supply?

注目

リテリングにも役立つよう、Comprehension Questions の流れを整えました。

SOUND TIPS

語末が /l/ で、次の語が /θ/ で始まる場合、直前の /l/ は "th" を発音するときの形(舌先が上下の歯の間)で発音すると、英語らしく発音できます。

at the time, about the taste

Let's Listen



注目

教科書を半分に折りたためば、英文と Q&A に集中できるので、初見や授業後のリーディングに最適です。

Comprehension Questions

各パートで内容理解ができているかを確認する fact-finding の質問です。設問の解答の流れが本文の流れになるように工夫しました。

G3 Grammar Mark

各レッスンで学習すべき文法項目には、本文中にマークを入れています。

QR コード

QR コードから Words, 本文普通読み, 本文フレーズ読み, SOUND TIPS の音声聞くことができます。

SOUND TIPS

本文に関する、音声面で大切なポイントをまとめています。リスニング力やスピーキング力の向上に役立ちます。

Gitanjali Rao—A Teenage Scientist and Inventor 27

内容紹介

本文以降～

Comprehension

LESSON 2

Comprehension

1 Choose the appropriate answer. (10)

1. Flint was experiencing a big problem because .
 - a. there were not enough doctors and nurses
 - b. its residents complained about their health problems caused by the city's air
 - c. lead was found in the city's water supply
2. *Tethys*, the device that Rao invented, .
 - a. was based on a smartphone application
 - b. was simple enough for most people to use
 - c. had sensors to find signs of harmful words
3. In Rao's workshops, .
 - a. students learn how to create applications to prevent cyberbullying
 - b. she introduces five steps for problem solving
 - c. she provides opportunities for students to conduct experiments
4. Rao's goal is .
 - a. to encourage young people to solve problems
 - b. to solve big problems, not small ones
 - c. to focus on making as many inventions as possible

2 Fill in the blanks with the appropriate words to complete the summary. (10)

Gitanjali Rao is an inventor. She was only nine when she learned about a (1.) in Flint, Michigan. Lead had been found in the city's water supply, so she began searching for (2.) to help the residents. She applied a technology that detected (3.) substances in the air to invent *Tethys*. It is a small device that has (4.) to detect lead in water. Her other inventions include *Kindly*, which helps (5.) cyberbullying. She also holds (6.) activities at workshops for students. She shares her knowledge and experiences with students around the world. Her (7.) have been recognized by people all over the world. Now, her goal is not just to make her (8.) inventions to solve problems. She also hopes that young scientists will be able to (9.) their dreams through her programs. In her message to Japanese high school students, she tells them to use a (10.) they have to make a difference.

achievements / crisis / sensors / educational / harmful / own prevent / realize / solutions / talent

Comprehension 1

全パートを読んだ後に行う、英文全体の理解度を確認するための設問です。

Comprehension 2

本文全体の要約を穴埋め形式にしています。下の語群から適語を選択して完成させます。

Grammar & Exercises

Grammar & Exercises

G3 助動詞 + 完了形

推量を表す助動詞のあとに (have + 過去分詞) を続けることで、過去の出来事に対する推量を表すことができます。代表的な助動詞として cannot, must, may が挙げられ、それぞれ (cannot have + 過去分詞) 「～した(だった)はずがない」(must have + 過去分詞) 「～した(だった)に違いない」(may/might have + 過去分詞) 「～した(だった)かもしれない」の意味を表す。

Examples

- a. You cannot have seen my brother because he is in the U.S. now. (弟が私の弟を見たはずがない。だって彼は今アメリカにいるんだよ。)
- b. She looks tired. She must have studied very hard last night. (彼女は疲れているようだね。きっと昨夜、一生懸命勉強していたに違いない。)
- c. She is not here. She may have missed the train. (彼女がここにいない。彼女は電車で乗り遅れたのかもしれない。)

1 Complete the sentences.

1. 昨日の午後電話したとき、彼らは公園にいたのかもしれない。
They () () () at the park when we called them yesterday afternoon.
2. スマートフォンを家に忘れてきたに違いない。
I () () () my smartphone at home.
3. 彼は正直者だ。彼が私にうそをついたはずがない。
He is an honest person. He () () () me a lie.

2 The following example conversation is about checking time. Use the grammar in G3 (cannot / must / may have done) to make a conversation like the example below. Then, practice the conversation with your partner. (2)

What time are we meeting tomorrow?

10 o'clock. I may have told you before, though.

Is that right? I must have forgotten, sorry.

It's OK. Don't be late!

解説

文法項目の解説を簡潔に示しています。

例文

イラスト付きの例文で、状況をより掴みやすくしています。

Exercises

各文法項目が理解できているかを問う、確認用の練習問題です。また、大問2には各文法項目と言語活動を結びつけた問題を収録しています。

Final Task

Final Task

CLILの授業で使う深い思考力を導くような手順や仕組みを取り入れた活動です。(→ p.32)

Final Task

1 Listen to Rao's five steps to solve problems and fill in the blanks. (10)

Step 1 Goal Find and (1.) problems around you.
Example Rao became interested in water after walking near a creek. Afterward, she learned about the water crisis. (creek/川/川)

Step 2 Goal Write down (2.) in your head (good or bad).
Example Rao even thought about using bacteria to (3.) lead. (bacteria/バクテリア/細菌)

Step 3 Goal Search for possible solutions.
Example Rao collected information from books, papers, the Internet, and (4.) .

Step 4 Goal Make a (5.) based on your idea.
Example Rao made a prototype of *Tethys* with cardboard. (prototype/原型/試作品)

Step 5 Goal (6.) your ideas effectively.
Example You can make (7.) , videos, research papers, and so on.

2 In groups, Complete Step 1 (Observe). Talk about some of the problems around you and share your ideas. (2)

Example Conversation
A: What are some of the problems around us? Do you have any ideas, B?
B: I think that using smartphones too much is a problem for many people.
C: Right. Another problem I came up with is riding crowded trains in the morning.
D: Both problems should be solved. Let's think about ways to solve them.

3 First, choose one of the problems that your group came up with in 2. Then, think about what your group will do with the five steps to solve the problem. Give a presentation about your group's plan to the class. (2)

Step 1 Goal
Example
Step 2 Goal
Example
Step 3 Goal
Example
Step 4 Goal
Example
Step 5 Goal
Example

Gitanjali Rao—A Teenage Scientist and Inventor 37





注目

4

より授業での活動が進めやすくなるよう、Final Taskを全レッスンで大問3題の構成にしています。

Final Task

1 The following things have been used for centuries. Choose each name from the word group below and write its number into each blank. (4)

A  B  C  D 

① gunpowder ② the compass ③ paper ④ the printing press

2 Make a group of four and choose one item. Then, read the instructions and write your ideas in the box below. (2)

① gunpowder ② the compass ③ paper ④ the printing press

You think your item has played the most important role in making today's world. Tell the other members of your group two reasons why. Also, tell them which one of these items is the least effective and why.

In my opinion, () has helped change the world most because ...

On the other hand, () is ...

Example Conversation
Paper has played the most important role in making today's world? I read on paper, such as books, magazines, and newspapers. ...
... we are able to share information with people everywhere. This has developed the modern world more than anything else.

The Surprising History of Salt 53

Rapid Reading

LESSON 2

Rapid Reading

Part 1
You may have heard the saying, "Necessity is the mother of invention." This means that inventions tend to come about because of urgent problems or needs. Even in modern times, the world faces many issues that will need to be solved through the creativity of inventors. One such inventor is Gitanjali Rao.

One night in 2014, Rao, who was only nine years old at the time, learned about a crisis in Flint, Michigan, while watching the news. Lead had entered the city's water supply. Its residents were complaining about the taste, smell, and appearance of the water. This contamination resulted in serious health issues for many of the people living there. Rao decided that she wanted to do something to help them and began searching for solutions.

Part 2
One year later, during her research, Rao came across an article on the Internet. It introduced a technology that detected harmful substances in the air. She came up with the idea of applying it to detecting lead in water.

However, this was far from easy, so she asked her parents, teachers, and experts for guidance. Although she was only 11, she also convinced the local high school and university to provide her with a place to conduct experiments.

Through much trial and error, she finally invented a cheap and easy-to-use tool named *Tethys*—a small device with carbon nanotube sensors inside. These sensors can detect lead in water. Eventually, she developed a smartphone application which allows people to see the test results instantly. After successfully developing *Tethys*, Rao moved on to other projects.

Part 3
One of Rao's projects is an application called *Kindly*. It displays a warning when users are about to send a message that might be considered bullying. It then encourages them to reconsider what they have written and change it. *Kindly* can help prevent cyberbullying.

Moreover, she shares her knowledge and experiences with students all over the world. Among her educational activities, she provides opportunities for students to conduct experiments and to participate in contests. In her workshops, she teaches five steps for problem solving: observe, brainstorm, research, build, and communicate. Within a few years of starting the workshops, there were more than 85,000 participants in 47 countries.

Her achievements have been recognized in magazines and news articles worldwide. For example, in 2020, *TIME* Magazine chose her to be the first-ever *TIME* Kid of the Year. She was interviewed not only about her inventions, but also about her activities and workshops. She even appeared on the cover of the magazine.

Part 4
Rao's goal is not just to make her own inventions to solve problems. Through her activities and workshops, she also hopes to encourage the young to find their own solutions to the problems that they see every day. Rao believes in the potential of young scientists and hopes that by participating in her programs, they will be able to achieve their dreams.

Here is Rao's message to high school students in Japan:
"Be creative and curious. Don't be afraid to innovate and solve big or small problems. Your simple ideas can make a big difference. You can use any talent you have to make a positive impact. It doesn't have to be technology: Music, art, writing, and speaking out can all make a difference. The only person that is stopping you is yourself!"

True or False (10) L () T ()

1. Rao was able to create *Tethys* easily with the support of many people.
2. Rao participated in an interview and talked about her inventions, activities, and workshops.
3. Rao believes that technology is the best way to make a positive impact.

Gitanjali Rao—A Teenage Scientist and Inventor 38

Rapid Reading

- 1レッスン分を見開きで通読
 - 音声を使用してリスニングのトレーニング
 - True or Falseで理解度の確認
 - WPM表と連携して速読の練習
- 様々なアプローチで、大学入試に向けて基礎力を向上させることができます。

WPM表

WPM表

WPMとはWords Per Minuteのことで、1分間に何語読めたかを表します。WPMに目標をもたせてスピードアップします。

WPM表で、スピードを把握し、クリアしていきましょう。

WPM	本文	100%	90%	80%	70%	60%	50%	40%	30%	20%	10%
100	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
200	507	552	573	631	682	677	729	742	767	789	
300											
400											
500											
600											
700											
800											
900											
1000											

WPM表は、WPMの目標を設定し、クリアしていきましょう。

授業展開例

精読中心の授業スタイル

授業の流れ

- 1 Skill で読解のテクニックをインプット
- 2 オーラルイントロダクションを活用して導入
- 3 Skill を活用しながら本文を通読
- 4 Comprehension Questions で内容を確認
- 5 全パート終了後に Lesson 末の内容確認問題に取り組む
- 6 Rapid Reading で Lesson 全体を振り返り、True or False で理解できているかどうかを確認

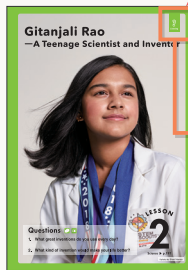
Skill 一覧

- Skill 1: 考えや意見を伝え合う方法
- Skill 2: 複数のパラグラフの構成
- Skill 3: 時間・順序の表現
- Skill 4: 比較・対比の表現
- Skill 5: 例示・情報の追加の表現
- Skill 6: 原因・理由/結果の表現
- Skill 7: 言い換え/要約の表現
- Skill 8: プレゼンテーションの準備
- Skill 9: スキミング
- Skill 10: スキャニング
- Skill 11: 未知語の推測

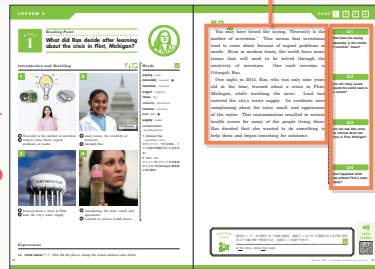
1 読解やリスニングにも役立つ Skill をインプットする。



2 オーラルイントロダクションで内容に関するスキーマを活性化させる。

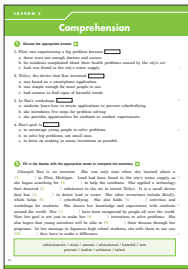


3 マーク・ピーターセン先生校閲の上質な英文なので、スムーズに読み進められます。

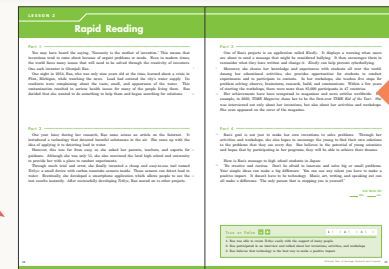


4 Comprehension Questions を解くだけで、本文の概要を把握できているかどうかを確認できるように設問を工夫しています。

5 章末の Comprehension で、さらに本文の内容の詳細を理解させる。



6 Rapid Reading は、速読用のページとして、英文を見開きで読むことができます。ページ下部に True or False を掲載しているので、内容理解の確認もできます。



授業展開例

活動中心の授業スタイル

授業の流れ

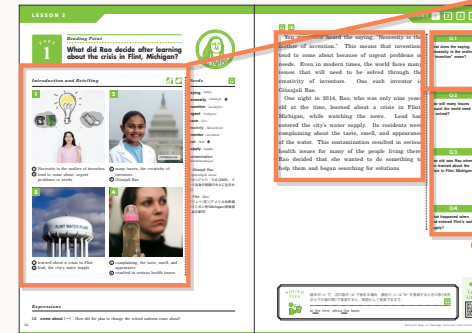
- 1 オーラルイントロダクションや本文の写真などを活用してスキーマを活性化
- 2 本文を通読
- 3 本文の流れや理解を Comprehension Questions で確認
- 4 写真下のキーワードを見ながら、リテリングの準備
- 5 写真だけを見ながらペアでリテリングを行い、内容をチェック
- 6 リテリングした内容を英文として書き出し、発表する

1 オーラルイントロダクションで内容に関するスキーマを活性化させる。



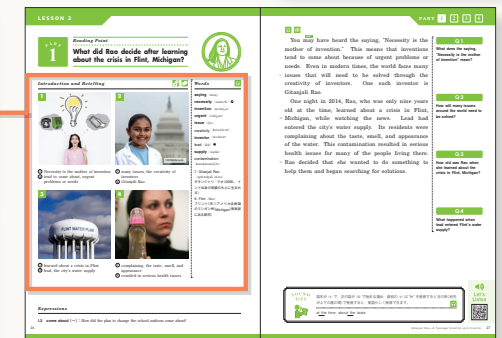
1 写真を見て、内容を推測させるなどして、スキーマを活性化させる。

2 マーク・ピーターセン先生校閲の上質な英文なので、スムーズに読み進められます。



3 Comprehension Questions を解くだけで、本文の概要を把握できているかどうかを確認できるように設問を工夫しています。

4 写真や写真の下にあるキーワード、Words を参考に、インプットした英文内容について、どういった流れだったかを思い出しながらリテリングの準備をします。



5 写真だけを見て、ペアでリテリングを行い、お互いに内容を確認し、チェックを行います。

6 最後に、英文に書き起こして、その内容を発表します。

教材配当表



タイトル/概要/分野 (語数)	文法事項	配当時数
Skill 1,2 (考えや意見を伝え合う方法/複数のパラグラフの構成)		2
Lesson 1 : Anime Pilgrimages アニメ聖地巡礼と地域に与える影響 Final Task 聖地巡礼が観光地に与える影響について話し合う。	①不定詞の受け身 ②進行形の受け身	7
Skill 3 (時間・順序の表現)		1
Lesson 2 : Gitanjali Rao—A Teenage Scientist and Inventor 問題解決に取り組むギタンジャリ・ラオから若者へのメッセージ Final Task 5つのステップを使って問題解決に取り組み、グループで話し合ったり発表したりする。	③助動詞 + 完了形 ④完了形の受け身	7
Skill 4 (比較・対比の表現)		1
Lesson 3 : The Surprising History of Salt 塩の歴史的な役割 Final Task 何年も使用されている4つのアイテムの役割についてそれぞれ考え、意見を共有する。	⑤ If 節のない仮定法 ⑥ 動名詞の意味上の主語	7
Skill 5 (例示・情報の追加の表現)		1
Lesson 4 : A Future World, with or without Sea Turtles ウミガメの生態と環境保全のために私たちがすべきこと Final Task 狩りをした動物をどこでどのように使用されているのかを調べ、考えをまとめたり発表したりする。	⑦ as if を用いた仮定法 ⑧ 疑問詞 + to do	8
Optional 1 : Billy's Mission 少年ピリーの森での大切なミッション		4
Vocabulary Building 1		1
Skill 6 (原因・理由/結果の表現)		1
Lesson 5 : The Psychology of Waiting in Line 長い列に並んで待つときの人間の心理 Final Task 不満を感じる商業もしくは公共サービスや校則についての意見を共有し、解決策を考え、企業や学校へ向けた文章を作成する。	⑨ 同格を導く接続詞 that ⑩ 関係副詞の非制限用法	8
Skill 7 (言い換え/要約の表現)		1
Lesson 6 : The Human Library ヒューマンライブラリーのエピソードと共生社会を実現するために私たちがすべきこと Final Task 教科書で与えられた8つの立場のうち、どの立場の人の話を聞いてみたいかを考え、意見を共有したり、集めた情報をまとめて説明したりする。	⑪ 否定の分詞構文 ⑫ 不定詞の完了形	9
Skill 8 (プレゼンテーションの準備)		1
Lesson 7 : More Than Just Shelters 坂茂氏の被災地での慈善活動と若者へのメッセージ Final Task 緊急避難所の生活環境における問題と改善案を考え、グループで話し合ったり発表したりする。	⑬ 部分否定 ⑭ If S' were to V'~, S would V ...	9
Skill 9 (スキミング)		1
Lesson 8 : Infectious Diseases and Humans ウイルスの実態と感染症の歴史 Final Task 歴史的な感染症のデータをもとに意見を共有したり、感染症予防のポスターを作って発表する。	⑮ 付帯状況の with ⑯ 受け身の分詞構文	10
Optional 2 : Days with Rose 大学の授業で友人となったおばあさんのローズが教えてくれた人生で大切なこと		5
Vocabulary Building 2		1
Skill 10 (スキミング)		1
Lesson 9 : Fashion for Pride コンゴ共和国の実態とサブールの考え Final Task それぞれファッションの歴史的、社会的背景や哲学について自分の意見を共有したり、興味のあるファッションについて調べて発表したりする。	⑰ 倒置 ⑱ 完了形の分詞構文	10
Skill 11 (未知語の予測)		1
Lesson 10 : "If you can dream it, you can do it." 向井千秋は宇宙飛行士になるという夢を実現し、彼女に影響を受けた宇宙飛行士が誕生する。 Final Task アルテミス計画に関する音声を聞き、宇宙飛行士の宇宙での生活について意見を共有する。	⑲ 複合関係代名詞 ⑳ 二重否定 (肯定の意味を表す)	10
Vocabulary Building 3		1
Optional 3 : "The 14th Dalai Lama" ダライ・ラマ 14 世の幸せになるための教えと学生たちに伝えたいこと		5

※総授業数は、週4時間、年間28週として計算し、113時間としました。

レッスン紹介

	Lesson 1 : Anime Pilgrimages 日本の代表的な文化の一つである「アニメ」。その作品の舞台となった場所を訪れる「アニメ聖地巡礼」が経済に大きく貢献しています。アニメ聖地巡礼が作品の舞台となった地域に与える影響と、今後期待されている効果とはどのようなものでしょうか？
	Lesson 2 : Gitanjali Rao—A Teenage Scientist and Inventor ギタンジャリ・ラオは、水の鉛汚染やいじめ等の社会問題に対し、独創的な解決策を考案してきた若き発明家です。彼女は自身の経験を基に、世界中の若者へ問題解決の工程を伝え、好奇心を持って行動することの大切さを語ります。
	Lesson 3 : The Surprising History of Salt 身近な調味料である塩は、長い歴史の中でさまざまな用途で人間の役に立ってきました。食べ物の保存から貨幣としての利用、宗教の儀式、そして工業製品を製造する際にも用いられることがあります。そうした塩の歴史を学ぶことで、塩の見方が変わるかもしれません。
	Lesson 4 : A Future World, with or without Sea Turtles 水族館やテレビ番組でおなじみのウミガメ。太平洋を横断するほどの移動をすることや、産まれた砂浜に戻ってくることで知られる神秘的な生き物ですが、近年では絶滅が心配されるようになりました。私たちがウミガメにできることはあるのでしょうか？
	Lesson 5 : The Psychology of Waiting in Line あなたは長い列に並んでいるとき、どのように感じているでしょうか？実は日常のさまざまな場所で、行列の待ち時間の心理的な負担を軽減する様々な工夫がされています。この Lesson を通して、行列に並ぶ際のストレスを和らげる方法を知ることができるかもしれません。
	Lesson 6 : The Human Library デンマーク発祥の「ヒューマンライブラリー」では、「本」ではなく実際の「人」が物語を語ってくれます。その中にはLGBTQ やホームレスなど様々な立場の人々がいます。ヒューマンライブラリーの「本」たちが教えてくれる多様性を受け入れるために大切なことは何でしょうか？
	Lesson 7 : More Than Just Shelters 建築家である坂茂は、迅速に設置でき、断熱性に優れ、リサイクル可能な紙で作る避難所を提供しています。彼は阪神淡路大震災の現場を目の当たりにし、被災者の拠り所となる避難所をつくるのが建築家としての使命であると実感しました。
	Lesson 8 : Infectious Diseases and Humans 近年猛威を振るっている感染症。しかし、人類はこれまでも感染症に脅かされてきました。感染症の原因となるウイルスについてあなたはどのくらい理解していますか？この Lesson ではウイルスの実態と感染症の歴史について見ていきます。
	Lesson 9 : Fashion for Pride 国民の3割が一日に150円程度しか稼げないほど貧しいコンゴ共和国。その給与の何カ月分もするきらびやかなスーツを身にまとう、「サブール」と呼ばれる男たちが闊歩するようになりました。未舗装の道路が続く国で見つけた、彼らの「生きる喜び」とは？
	Lesson 10 : "If you can dream it, you can do it." 向井千秋は、宇宙飛行士になるという挑戦、宇宙飛行士としての任務を可能にしたのは教育の賜物であると語ります。彼女は今なお新しいプロジェクトに取り組んでおり、そしてまた彼女のような存在が新たな世代から誕生しました。

時間・順序の表現

注目
5

バランスよく4技能を充実させられるよう、Skillの内容と配置を見直しました。

時間・順序を表す表現に注目することで、一連の出来事や手順などの情報がつかみやすくなります。また、話し手・書き手が説明している具体例や主張を効率的に理解する助けとなります。どのような表現があるか、以下を確認してみましょう。

時間・順序

時間 ex. then, after, later, before, since, at that time, in 2011

Yumi was born **in 2011** in Naha. **When** she was five years old, her family moved to Osaka. **Four years later**, they moved to Sydney, Australia. **After another five years**, they returned to Japan, and lived in Tokyo. **Since then**, they have enjoyed living there.




順序 ex. at first / in the beginning「最初は」, then「それから」, at last「ついに」, in the end「最後に」, first(ly)「最初に」, second(ly)「2番目に」, third(ly)「3番目に」, next「次に」, finally「最後に」

A baby goes through three stages before learning to walk. **First**, it learns to crawl; **second**, it learns to hold on to something stable to stand upright; **third**, it learns to stand upright without any support; and **finally**, it learns to walk.

*go through ~((過程など)~を経る), crawl(腹ばいで進む), hold on to ~((~につかまる), upright(まっすぐに)

Let's do it!

(1) 次の音声は校外学習の一日の流れについての説明です。音声を聞いて、説明の内容に合うように、絵を正しい順に並べましょう。

a.  b.  c.  ()→()→()

(2) 音声の内容を参考に、校外学習で行ってみたい場所やしてみたいことなど、一日の流れを考え、ペアで発表し合ってみましょう。

Memo

Skill 3 時間・順序の表現

英文中で頻繁に出現する表現を取り上げた解説ページです。それぞれの表現の使い方や意味を学ぶことで、あらゆる技能に応用することができます。

Gitanjali Rao

—A Teenage Scientist and Inventor



解説動画

授業の展開例① 本文理解



こちらのQRコードから動画にアクセスいただけます。



Lesson 2

Gitanjali Rao—A Teenage Scientist and Inventor

ギタンジャリ・ラオは、水の鉛汚染やいじめ等の社会問題に対し、独創的な解決策を考案してきた若き発明家です。彼女は自身の経験を基に、世界中の若者へ問題解決の工程を伝え、好奇心を持って行動することの大切さを語ります。

Questions

1. What great inventions do you use every day?
2. What kind of invention would make your life better?

Science ▶ p.191

Part 1

フリント市の水質汚染に苦しむ人を助けたいと思うギタンジャリ・ラオ。

PART
1

Reading Point

What did Rao decide after learning about the crisis in Flint, Michigan?



Introduction and Retelling



- ① Necessity is the mother of invention
- ② tend to come about, urgent problems or needs



- ① many issues, the creativity of inventors
- ② Gitanjali Rao



- ① learned about a crisis in Flint
- ② lead, the city's water supply



- ① complaining, the taste, smell, and appearance
- ② resulted in serious health issues

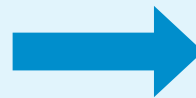
Words

- saying /ˈseɪɪŋ/
- necessity /ˌnɛsəˈsɪti/
- invention /ɪnˈvɛnʃən/
- urgent /ˈɜːrdʒənt/
- issue /ɪˈʃuː/
- creativity /kriːˈeɪtɪvəti/
- inventor /ɪnˈvɛntər/
- lead /liːd/
- supply /səˈpláɪ/
- contamination /kəntəˈmɛnəɪʃən/
- 7. Gitanjali Rao /ɡɪˈtɑːndʒəli ˈrɑːoʊ/ (ギタンジャリ・ラオ(2005-、インド出身の両親のもとに生まれる))
- 9. Flint /flɪnt/ (フリント(市)(アメリカ合衆国))

半分に折りたためば

左ページでリテリングの活動に

右ページで本文と設問に集中



Grammar Mark

各 Lesson で学習すべき文法項目には、本文中にマークを入れています。



You may have heard the saying, “Necessity is the mother of invention.” This means that inventions tend to come about because of urgent problems or needs. Even in modern times, the world faces many issues that will need to be solved through the creativity of inventors. One such inventor is Gitanjali Rao.

One night in 2014, Rao, who was only nine years old at the time, learned about a crisis in Flint, Michigan, while watching the news. Lead had entered the city's water supply. Its residents were complaining about the taste, smell, and appearance of the water. This contamination resulted in serious health issues for many of the people living there. Rao decided that she wanted to do something to help them and began searching for solutions.

Q1

What does the saying, “Necessity is the mother of invention” mean?

Q2

How will many issues around the world need to be solved?

Q3

How old was Rao when she learned about the crisis in Flint, Michigan?

Q4

What happened when lead entered Flint's water supply?

QRコード p.43 →

QRコードを読み取り、Wordsや本文、SOUND TIPSを音声聞きながら復習します。

SOUND TIPS



語末が /t/ で、次の語が /ð/ で始まる場合、直前の /t/ は “th” を発音するときの形(舌先が上下の歯の間)で発音すると、英語らしく発音できます。

at the time, about the taste



Let's Lister



Expressions

I.3 come about (~) : How did the plan to change the school uniform come about?

特長
内容紹介
授業展開例
紙面紹介
関連教材
指導用Data

Digital

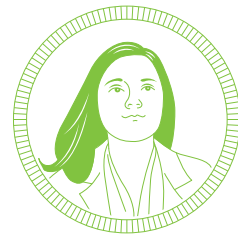
Part 2

試行錯誤を重ね、発明に成功する。

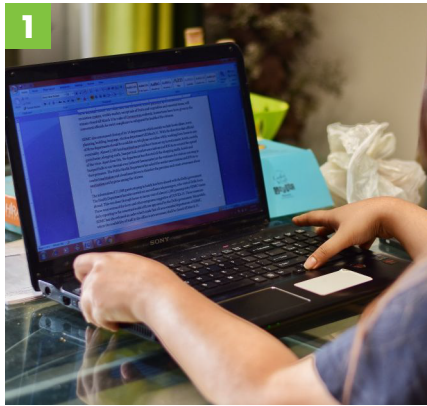
PART 2

Reading Point

What did Rao invent through much trial and error?



Introduction and Retelling



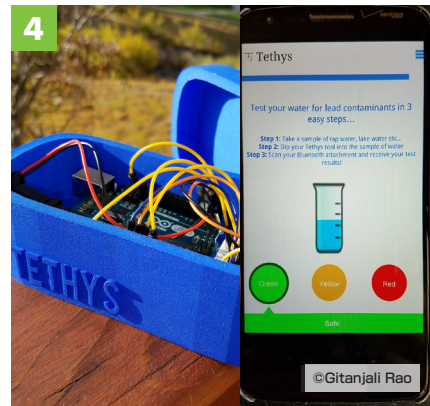
- ① came across an article
- ② a technology, detected harmful substances



- ① applying, detecting lead in water
- ② far from easy



- ① asked, for guidance
- ② convinced, a place to conduct experiments



- ① Tethys, detect lead in water
- ② application, see the test results

Words

- detect /dɪ'tekt/
- substance /sʌbstəns/
- apply /ə'pláɪ/
- guidance /gáɪdns/
- convince /kən'vɪns/
- conduct /kəndákt/
- experiment /ɪkspérəmənt/
- invent /ɪn'vent/
- device /dɪ'vɪs/
- sensor /sénsər/
- application /æ'plɪkətʃən/
- instantly /ɪnstəntli/
- successfully /sək'sésfəli/
- 12. Tethys /'ti:θɪs/ テテュス(ギリシャ神話の女神。海や泉、地下水の女神の母。ここでは発明品の名称)
- 13. carbon nanotube /kɑ:rbən nə'nəʊt(j)u:b/ カーボンナノチューブ(炭素原子の結びつきでできた分子で、直径数ナノメートルの筒状の物質。強度、電気や熱の伝導性など、優れた特性を持つ)

Expressions

- 1.1 come across ~ : At the library, I came across the book I had long wanted to read.
- 1.4 come up with ~ : We need to come up with a different plan for the school festival.
- 1.4 apply ~ to ... : How can we apply this information to our presentation?
- 1.6 far from ~ : My English is far from perfect. I want to study more.
- 1.17 move on (to ~) : After I finish this page, I will move on to the next one.



One year later, during her research, Rao came across an article on the Internet. It introduced a technology that detected harmful substances in the air. She came up with the idea of applying it to detecting lead in water.

However, this was far from easy, so she asked her parents, teachers, and experts for guidance. Although she was only 11, she also convinced the local high school and university to provide her with a place to conduct experiments.

Through much trial and error, she finally invented a cheap and easy-to-use tool named Tethys: a small device with carbon nanotube sensors inside. These sensors can detect lead in water. Eventually, she developed a smartphone application which allows people to see the test results instantly. After successfully developing Tethys, Rao moved on to other projects.

Comprehension Questions

各 Part で内容理解ができているかを確認する fact-finding の質問です。設問の解答の流れが本文の流れになるように工夫しました。

Q5

What did the article Rao found on the Internet introduce?

Q6

Why did Rao ask different people for guidance?

Q7

What did Rao convince the local high school and university to do?

Q8

How can people see the test results of Tethys instantly?

SOUND TIPS



A, B, and C のように、3 つ以上の事柄を列挙する場合、A, B でイントネーションを上昇させ、最後の C で下降させます。ただし、以下の部分は文中にあるので、最後の C にあたる部分は下降せず、軽く上げて読み、次へつなぎます。

..., so she asked ^(A)her parents, ^(B)teachers, ^(C)and experts for guidance.



Let's Lister



Part 3

精力的に活動し、功績が認められる。

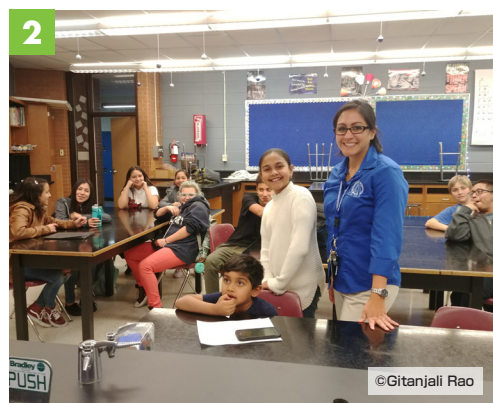
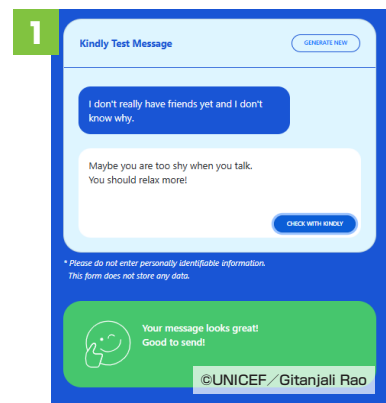
PART 3

Reading Point

What does Rao share with students all over the world?



Introduction and Retelling



- ① *Kindly*, a warning, might be considered bullying
- ② encourages, to reconsider, prevent cyberbullying

- ① her educational activities
- ② to conduct experiments, to participate in contests



Observe Brainstorm



Research Build Communicate

- ① her workshops
- ② teaches five steps for problem solving



- ① her achievements have been recognized
- ② *TIME Magazine*, appeared on the cover

Expressions

- I.2 **be about to do** : The weather report says that it is about to rain.
- I.11 **participate in ~** : She actively participates in the weekly group discussions at school.
- I.20 **not only ~ but (also) ...** : This restaurant is not only famous for its food, but also for its service.

Words

- warning /wɔːrnɪŋ/
- bullying /bʊlɪŋ/
- reconsider /rɪːkənsɪdər/
- moreover /mɔːrəʊvər/
- knowledge /nɔːlɪdʒ/
- educational /ˌedʒəkəˈleɪʃənəl/
- participate /pɑːtɪˈsɪpeɪt/
- workshop /wɜːrkʃɔːp/
- observe /əbzəːv/
- brainstorm /brɛɪnstɔːrm/
- participant /pɑːtɪsɪpənt/
- worldwide /wɜːldwaɪd/
- first-ever /fɜːrstɛvər/

- 2. *Kindly* /kændli/ カインドリー
- 6. cyberbullying /saɪbərˈbʊlɪŋ/ インターネット上のいじめ
- 18. *TIME (Magazine)* タイム(アメリカのニュース週刊誌)

Grammar Mark

各 Lesson で学習すべき文法項目には、本文中にマークを入れています。



One of Rao's projects is an application called *Kindly*. It displays a warning when users are about to send a message that might be considered bullying. It then encourages them to reconsider what they have written and change it. *Kindly* can help prevent cyberbullying.

Moreover, she shares her knowledge and experiences with students all over the world. Among her educational activities, she provides opportunities for students to conduct experiments and to participate in contests. In her workshops, she teaches five steps for problem solving: observe, brainstorm, research, build, and communicate. Within a few years of starting the workshops, there were more than 85,000 participants in 47 countries.

Her achievements have been recognized in magazines and news articles worldwide. For example, in 2020, *TIME Magazine* chose her to be the first-ever *TIME Kid of the Year*. She was interviewed not only about her inventions, but also about her activities and workshops. She even appeared on the cover of the magazine.

Q 9

How does *Kindly* help prevent cyberbullying?

Q 10

What does she provide in her educational activities?

Q 11

What are the five steps for problem solving that Rao teaches in her workshops?

Q 12

How were Rao's achievements recognized in 2020?

SOUND TIPS



英語では語と語がつながって発音されることがあります。特に、語末が子音で終わり、次の語が母音で始まる時、切らずにつなげて発音することが多いです。例えば、an application では /ænəˈplɪkəˈɪʃən/ のように発音します。

displays a, users are, send a, change it, all over, participate in, Within a

Let's Lister



Part 4

彼女から高校生に向けたメッセージ

PART 4

Reading Point

According to Rao, what can make a big difference in solving problems?



Introduction and Retelling



- ① encourage, to find their own solutions
- ② believes, the potential, hopes, to achieve their dreams

- ① be creative and curious
- ② to innovate, solve big or small problems



- ① any talent you have, can all make a difference
- ② the only person, is stopping you, yourself

Expressions

- I.11 **be afraid to do** : Some people are afraid to make mistakes.
- I.13 **make a difference** : A kind word can make a difference in someone's day.
- I.16 **speak out** : Many students spoke out against the new school rules.

Words

- curious /kjúəriəs/
- innovate /ínəvèit/
- impact /impækt/



Rao's goal is not just to make her own inventions to solve problems. Through her activities and workshops, she also hopes to encourage the young to find their own solutions to the problems that they see every day. Rao believes in the potential of young scientists and hopes that by participating in her programs, they will be able to achieve their dreams.

Here is Rao's message to high school students in Japan:

"Be creative and curious. Don't be afraid to innovate and solve big or small problems. Your simple ideas can make a big difference. You can use any talent you have to make a positive impact. It doesn't have to be technology. Music, art, writing, and speaking out can all make a difference. The only person that is stopping you is yourself."

SOUND TIPS

本文に関する、音声面で大切なポイントをまとめています。リスニング力やスピーキング力の向上に役立ちます。

SOUND TIPS



長い文では、意味のまとまりを意識して、区切りながら読みましょう。

Through her activities and workshops, / she also hopes to encourage the young / to find their own solutions to the problems / that they see every day. /

Q 13

What does Rao hope to encourage the young to do?

Q 14

According to Rao, what should high school students not be afraid to do?

Q 15

According to Rao, what kind of talent can make a positive impact?

特長
内容紹介
授業展開例
紙面紹介
関連教材
指導用 Data



Let's Lister



Comprehension

1 Choose the appropriate answer.

- Flint was experiencing a big problem because .
 - there were not enough doctors and nurses
 - its residents complained about their health problems caused by the city's air
 - lead was found in the city's water supply
- Tethys*, the device that Rao invented, .
 - was based on a smartphone application
 - was simple enough for most people to use
 - had sensors to find signs of harmful words
- In Rao's workshops, .
 - students learn how to create applications to prevent cyberbullying
 - she introduces five steps for problem solving
 - she provides opportunities for students to conduct experiments
- Rao's goal is .
 - to encourage young people to solve problems
 - to solve big problems, not small ones
 - to focus on making as many inventions as possible

Lesson 2 Comprehension ①

選択肢式内容理解の問題で各 Part の理解度を確認。

2 Fill in the blanks with the appropriate words to complete the summary.

Gitanjali Rao is an inventor. She was only nine when she learned about a (1.) in Flint, Michigan. Lead had been found in the city's water supply, so she began searching for (2.) to help the residents. She applied a technology that detected (3.) substances in the air to invent *Tethys*. It is a small device that has (4.) to detect lead in water. Her other inventions include *Kindly*, which helps (5.) cyberbullying. She also holds (6.) activities and workshops for students. She shares her knowledge and experiences with students around the world. Her (7.) have been recognized by people all over the world. Now, her goal is not just to make her (8.) inventions to solve problems. She also hopes that young scientists will be able to (9.) their dreams through her programs. In her message to Japanese high school students (10.) they have to make a difference.

Lesson 2 Comprehension ②

要約文の空所に当てはまるものを語群から選ぶ問題。

achievements / crisis / sensors / educational / harmful / own
prevent / realize / solutions / talent

Grammar & Exercises

Grammar & Exercises

G3 助動詞 + 完了形
本文中で使用されている重要文法を紹介。

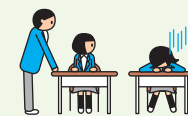
G3 助動詞 + 完了形

推量を表す助動詞のあとに **(have + 過去分詞)** を続けることで、過去の出来事に対する推量を表すことができる。代表的な助動詞として cannot, must, may が挙げられ、それぞれ **(cannot have + 過去分詞)** 「～した(だった)はずがない」、**(must have + 過去分詞)** 「～した(だった)に違いない」、**(may [might] have + 過去分詞)** 「～した(だった)かもしれない」の意味を表す。

Examples



- a You **cannot have seen** my brother because he is in the U.S. now.
(君が私の弟を見たはずがない、だって彼は今アメリカにいるんだよ。)



- b She looks tired. She **must have studied** very hard last night.
(彼女は疲れているようだね。きっと昨夜、一生懸命勉強していたに違いない。)



- c She is not here. She **may have missed** the train.
(彼女がここにはいない。彼女は電車に乗り遅れたのかもしれない。)

1 Complete the sentences.

- 昨日の午後に電話したとき、彼らは公園にいたのかもしれない。
They () () () at the park when we called them yesterday afternoon.
- スマートフォンを家に忘れてきたに違いない。
I () () () my smartphone at home.
- 彼は正直者だ。彼が私にうそをついたはずがない。
He is an honest person. He () () () me a lie.

2 The following example conversation is about checking time. Use the grammar in G3 (cannot [must / may] have done) to make a conversation like the example below. Then, practice the conversation with your partner.

ex.



What time are we meeting tomorrow?



Is that right? I **must have forgotten**, sorry.



10 o'clock. I **may have told** you before, though.



It's OK. Don't be late!

Grammar & Exercises

Lesson 2 Final Task
5つのステップにもとづいて、問題の解決方法を考え、グループで発表します。

Grammar & Exercises

G4 過去完了形
ここでは、Part 3 で使用される「完了形の受け身」を取り扱っています。

G4 完了形の受け身

現在完了形の英文で受け身を表すためには、**<have[has]+been+過去分詞完了・結果、経験、継続の状況において、主語が動作・行為を受けることを表す。>**

- ・ The teacher **has** already **checked** my essay. (現在完了形)
- ・ My essay **was checked** (by the teacher). (受け身)
- ・ My essay **has** already **been checked** (by the teacher). (受け身の完了形)

Examples



a This book **has been read** by many people since it was published.
(この本は出版されて以来、多くの人に読まれている。)



b The technology **has never been used** before.
(その技術はこれまでに使われたことがない。)



c **Has the work been finished** yet?
(その仕事はもう終わりましたか?)

1 Complete the sentences.

- 私は何度も彼の家に招かれたことがある。
I () () () to his house many times.
- その建物はまだ塗装されていない。
The building () () () () yet.
- その教室はもう掃除されましたか。
() the classroom () () yet?

2 Use the grammar in G4 (have[has] been done) to introduce something around you that has been used for a long time. Think about what, how long, and why. Then, give a presentation about it in your group.

Sample

The clock in my house **has been used** for ten years, because my grandfather bought it for us and we really like it.



Memo

Final Task

1 Listen to Rao's five steps to solve problems and fill in the blanks.



Observe	Step 1 Goal	Find and (1.) problems around you.
	Example	Rao became interested in water after walking near a creek. Afterward, she learned about the water crisis. <small>※creek(入り江)</small>
Brainstorm	Step 2 Goal	Write down (2.) in your head (good or bad).
	Example	Rao even thought about using bacteria to (3.) lead. <small>※bacteria(バクテリア、細菌)</small>
Research	Step 3 Goal	Search for possible solutions.
	Example	Rao collected information from books, papers, the Internet, and (4.).
Build	Step 4 Goal	Make a (5.) based on your idea.
	Example	Rao made a prototype of <i>Tethys</i> with cardboard. <small>※prototype(原型、試作品)</small>
Communicate	Step 5 Goal	(6.) your ideas effectively.
	Example	You can make (7.), videos, research papers, and so on.

2 In groups, Complete Step 1 (Observe). Talk about some of the problems around you and share your ideas.

Example Conversation

- A: What are some of the problems around us? Do you have any ideas, B?
 B: I think that using smartphones too much is a problem for many people.
 C: Right. Another problem I came up with is riding crowded trains in the morning.
 D: Both problems should be solved. Let's think about ways to solve them.

3 First, choose one of the problems that your group came up with in 2. Then, think about what your group will do with the five steps to solve the problem. Give a presentation about your group's plan to the class.

Observe	Step 1 Goal	
	Example	
Brainstorm	Step 2 Goal	
	Example	
Research	Step 3 Goal	
	Example	
Build	Step 4 Goal	
	Example	
Communicate	Step 5 Goal	
	Example	

解説動画

授業の展開例② Final Task

こちらのQRコードから動画にアクセスいただけます。

特長 内容紹介 授業展開例 紙面紹介 関連教材 指導用Data Digital

Rapid Reading

Lesson 2 Rapid Reading

各 Part の英文を見開き1ページで見ることができます。
Lesson 全体の英文を使用して、速読の練習をすることができます。

Part 1

You may have heard the saying, "Necessity is the mother of invention." This means that inventions tend to come about because of urgent problems or needs. Even in modern times, the world faces many issues that will need to be solved through the creativity of inventors. One such inventor is Gitanjali Rao. 5

One night in 2014, Rao, who was only nine years old at the time, learned about a crisis in Flint, Michigan, while watching the news. Lead had entered the city's water supply. Its residents were complaining about the taste, smell, and appearance of the water. This contamination resulted in serious health issues for many of the people living there. Rao decided that she wanted to do something to help them and began searching for solutions. 10

Part 2

One year later, during her research, Rao came across an article on the Internet. It introduced a technology that detected harmful substances in the air. She came up with the idea of applying it to detecting lead in water.

However, this was far from easy, so she asked her parents, teachers, and experts for guidance. Although she was only 11, she also convinced the local high school and university to provide her with a place to conduct experiments. 15

Through much trial and error, she finally invented a cheap and easy-to-use tool named *Tethys*: a small device with carbon nanotube sensors inside. These sensors can detect lead in water. Eventually, she developed a smartphone application which allows people to see the test results instantly. After successfully developing *Tethys*, Rao moved on to other projects. 20

Part 3

One of Rao's projects is an application called *Kindly*. It displays a warning when users are about to send a message that might be considered bullying. It then encourages them to reconsider what they have written and change it. *Kindly* can help prevent cyberbullying.

Moreover, she shares her knowledge and experiences with students all over the world. Among her educational activities, she provides opportunities for students to conduct experiments and to participate in contests. In her workshops, she teaches five steps for problem solving: observe, brainstorm, research, build, and communicate. Within a few years of starting the workshops, there were more than 85,000 participants in 47 countries.

Her achievements have been recognized in magazines and news articles worldwide. For example, in 2020, *TIME Magazine* chose her to be the first-ever *TIME Kid of the Year*. She was interviewed not only about her inventions, but also about her activities and workshops. She even appeared on the cover of the magazine.

Part 4

Rao's goal is not just to make her own inventions to solve problems. Through her activities and workshops, she also hopes to encourage the young to find their own solutions to the problems that they see every day. Rao believes in the potential of young scientists and hopes that by participating in her programs, they will be able to achieve their dreams.

Here is Rao's message to high school students in Japan:

"Be creative and curious. Don't be afraid to innovate and solve big or small problems. Your simple ideas can make a big difference. You can use any talent you have to make a positive impact. It doesn't have to be technology. Music, art, writing, and speaking out can all make a difference. The only person that is stopping you is yourself."

Total Words 552

_____ min. _____ sec.

True or False

本文全体の内容理解を確認します。True or False の正答数と本文を読むのにかかった時間をもとに、巻末の WPM 表でスコアを算出することができます。

True or False

1. () 2. () 3. ()

- Rao was able to create *Tethys* easily with the support of many people.
- Rao participated in an interview and talked about her inventions, activities, and workshops.
- Rao believes that technology is the best way to make a positive impact.

スキミング

Skill 9 スキミング

入試にも役立つスキミングのスキルを学びます。

スキミング(skimming)とは、一文ずつ情報を細かく読み取るのではなく、素早く概要を捉える読み方です。短時間で文章の要点や概要を把握するときに必要なテクニックです。スキミングをする際のポイントを押さえましょう。

スキミングの要領

- 1 タイトル、小見出し、図表の見出し、ヘッドラインなどに目を通し、キーワードを見つける。
- 2 文章全体の先頭段落と最終段階に目を通す(文章全体の重要情報)。
- 3 各段落の最初の文(と次の文、最後の文)に目を通す(各段落内の重要情報)。

Let's do it!

次の英文を読み、以下の(1)について答えましょう。また、(2)はペアになって、意見を共有しましょう。



Is This True? Or False?



We often hear and see the words "fake news." We must be careful not to believe news that is not true. Also, we should keep in mind that fake news can come from anywhere.

How does fake news happen? In general, there are two ways. Some people invent stories that are not true in order to make a profit, or just to be popular. Others post false information not to hurt people, but to be kind.

What should we do about this problem? First, check the source of the information we find. Who wrote it? Or where did it come from? Second, read as many articles as possible that are not favorable to us. There is an old saying, "Men willingly believe what they wish to believe." When we are against something, we always want to deny it, but it might be true.

※keep in mind ~ (~を覚えておく), profit(利益, もうけ), not ~ but ... (~ではなく...), favorable(好ましい)

- (1) What is the main idea of the passage above?
 - a. Fake news is usually created for profit, popularity, or even kindness, so check information and consider different points of view.
 - b. Fake news is always harmful and should be removed from media.
 - c. Creating fake news is a crime that is punished by law.
 - d. The passage explains how to create and spread fake news for popularity.
- (2) Based on the passage above, how can we stop the spread of fake news? Share your ideas and methods in pairs.

スキヤニング

Skill 10 スキヤニング

スキヤニングのスキルを実践的な問題を使って学習します。

スキヤニング(scanning)とは、特定の情報を素早く見つけ出すことを目的にした読み方です。日時、数値、場所など、キーワードとなる情報だけを文章や図表から探す方法です。

スキヤニングの要領

- 1 リストや告知内容から目的の情報を探し出す、予定を確認する、辞書で目的の語を見つけて出す、など。
- 2 文章中では登場人物、日時や場所を表す語句、数値のみを追っていくなど、目的を絞って探し出す。

Let's do it!

次の英文を読み、以下の問いについて答えましょう。

A student from the U.K. is staying at your home, and you are looking for activities for foreign people. Then you find an English website about two one-day programs.

ENJOY JAPANESE CULTURE!

**Kaiseki Experience**
At "Minatoya"

(10-minutes walk from Kita Station)
・ 11:45 a.m. — 1:30 p.m.

- ・ Menu: rice, *miso* soup, *sashimi*, *wan-mono* (soup bowl), grilled fish, and two seasonal dishes
- ・ 4,000 yen
- ・ For guests 18 years old and over
- ・ A guide who speaks English will explain *kaiseki* cuisine and each dish

Shodo (Japanese Calligraphy) Experience
At City Hall

(Just by Kita Station)
・ 3:00 p.m. — 5:00 p.m.

- ・ Try writing with a *fude* (Japanese brush)
- ・ 3,000 yen
- ・ You can keep the *fude* you used
- ・ A Japanese *shodo* master who speaks English will teach you how to use a *fude* and write letters in *sumi* (Japanese ink)

- Q. Which is true about the website?
- a. You cannot join both *Kaiseki* Experience and *Shodo* Experience on the same day.
 - b. In one of the two programs, you can get a souvenir that you can take home.
 - c. There is no age limit for either *Kaiseki* Experience or *Shodo* Experience.
 - d. There is no English-speaking master in *Shodo* Experience program.

Hot Topics

スキーマをより活性化させるために、入試で頻出の6分野(文化・多様性・社会・自然・産業・科学)の背景知識と語彙をまとめました。

初期の人類は生命活動に欠かせない塩分を①狩猟した動物の生肉からとっていたが、やがて肉を火であぶって食べることを覚えた。生物人類学者のリチャード・ランガムは、火を使った料理によってヒトの脳は大きくなり、②知性を発達させたと考えている。焼いた肉は生の肉より③消化しやすく、胃腸で使われていた分のエネルギーを基礎代謝率の大きな脳に回すことができたからだ。



そうして人類の食生活はさまざまに発展し、民族や土地固有の食文化となった。その1つである和食は旬の野菜や魚介類を使い、④栄養バランスに優れているので海外でも人気がある。しかし⑤皮肉なことに、日本では肉や⑥乳製品、⑦小麦の⑧消費が増え、食の⑨欧米化が進んでいる。

同じように今、多くの国で伝統的な食文化が、高脂肪の肉や塩分の高い⑩加工食品、清涼飲料水といったものになろうとしている。その結果、かつてなかったほど多くの人が糖尿病や心臓病といった生活習慣病に悩まされるようになった。食文化の⑪均一化は、これから私たちに何をもたらすのだろうか。

* * *

英語は地球上で最も話されている言語の1つだ。2023年には世界で約14億5,600万人が⑫母語、母国語、または⑬第二言語として話しており、英語を知っている者どうしであれば、母語の異なる人とでもコミュニケーションがとれる。これからは英語を学ぶ人が減ることはないだろう。

その一方で失われていく言語がある。使用者が少なくなって⑭消滅するものもあれば、話者の多い言語に押されて消えていくものもある。ユネスコ(UNESCO)によると、日本でも⑮アイヌ語や八重山語など8つの言語が消滅の危機にあるとされている。言語が失われるということは、その言葉を使っていた人々の文化も失われるということだ。

What do you think?

- Which do you eat more often, rice or bread? And what do you like to eat with it? Talk about it in your group.
- What actions do you think would help to prevent languages from going extinct? Share your ideas with your group members.

Word Bank

- ① hunt ② intelligence ③ digest ④ nutritious balance ⑤ ironically ⑥ dairy product ⑦ wheat
- ⑧ consumption ⑨ westernization ⑩ processed food ⑪ homogenization ⑫ native language
- ⑬ second language ⑭ disappear ⑮ Ainu

WPM表

WPM表

1分間あたりの読解スピードと True or False の正答率を記録することで、速読力の向上を可視化させることができます。

WPM

WPMとはWords Per Minuteの略で、1分間に何語読めたかを表します。WPMに正答率をかけてスコアを出します。

・WPMは●で、スコアは○を記録し、グラフにしてみましょう。

$$WPM = \text{本文語数} \times \frac{60}{\text{total time : 秒}}$$

$$\text{スコア} = WPM \times \frac{\text{正答数 : 問}}{\text{問題数 : 3問}}$$

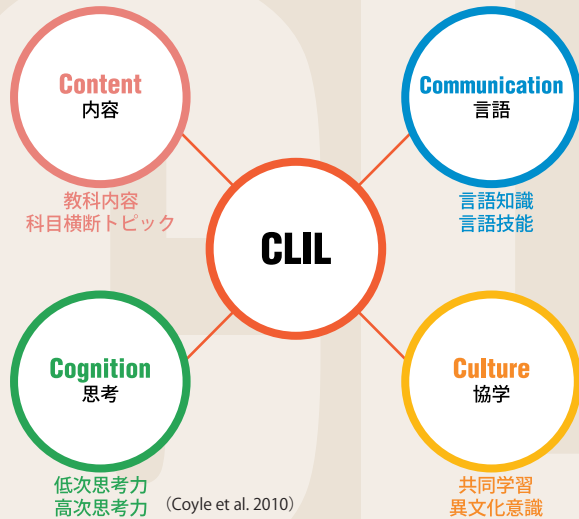
※正答数は各レッスンの Rapid Reading の True or False のものを使用します。

日付	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
Lesson	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
語数	507	552	573	631	662	677	729	742	767	789
total time	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒	秒
T or F 正答数	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
WPM										
スコア										
200										
180										
160										
140										
120										
100										
80										
60										
40										
20										
0										

CLIL 型授業実践で思考力を育てる

CLIL とは？

CLIL の「4つのC」



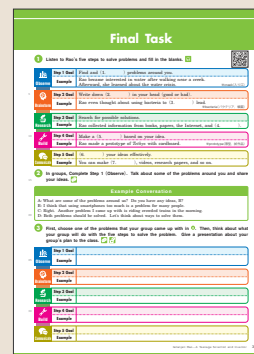
「CLIL」は「Content and Language Integrated Learning」の頭文字をとって作られた言葉で、日本語では「内容言語統合型学習」と呼ばれています。CLILにおいては、「4つのC」を意図的に授業に入れることが重要だと考えられています。4つのCとは「Content (内容)」「Communication (言語)」「Cognition (思考)」「Culture (協学)」です。

一般に思考は6つに分類されます。暗記・理解・適用・分析・評価・創造です。CLILではこれらをLOTS (低次思考力) とHOTS (高次思考力) とに区分することで、扱うテーマや授業形態といった教室指導と学習評価において、学習者がどの程度の思考の負荷をかけるかを授業者が意識的に設計できるようになっています。

FLEX では **LOTS も HOTS も同時に扱えるような構成・内容**となっています。特に各 Lesson 末の Final Task は、「4つのC」をバランスよく配置した指導ができるように設計しました。学習者を自然と深い思考に誘うことで、さまざまな思考力を着実に育成します。

各 Lesson の本文を読みながらインプットした語彙表現や情報を活用して話したり、書いたりしながら活動を進めていきます。

ペアワークやグループワークにも適したタスクを多数ご用意しておりますので、よりアクティブな授業を実現することができます。



授業展開の例

インプットした本文の内容と新出の語彙表現、文法事項を活用しながら、個人、ペア、グループで活動に取り組み、積極的なアウトプットを促します。

LOTS

Final Task

- Listen to Rao's five steps to solve problems and fill in the blanks.

1	Step 1 Goal	Find and (1.) problems around you.
	Example	Rao became interested in water after walking near a creek. Afterward, she learned about the water crisis.
5	Step 2 Goal	Write down (2.) in your head (good or bad).
	Example	Rao even thought about using bacteria to (3.) lead. <small>*bacteria</small>
9	Step 3 Goal	Search for possible solutions.
	Example	Rao collected information from books, papers, the Internet, and (4.).
13	Step 4 Goal	Make a (5.) based on your idea.
	Example	Rao made a prototype of <i>Tethys</i> with cardboard. <small>*prototype(原型, 試作品)</small>
17	Step 5 Goal	(6.) your ideas effectively.
	Example	You can make (7.), videos, research papers, and so on.
- In groups, Complete Step 1 (Observe). Talk about some of the problems around you and share your ideas.

Example Conversation

A: What are some of the problems around us? Do you have any ideas, B?
 B: I think that using smartphones too much is a problem for many people.
 C: Right. Another problem I came up with is riding crowded trains in the morning.
 D: Both problems should be solved. Let's think about ways to solve them.
- First, choose one of the problems that your group came up with in 2. Then, your group will do with the five steps to solve the problem. Give a present group's plan to the class.

25	Step 1 Goal	
	Example	
29	Step 2 Goal	
	Example	
33	Step 3 Goal	
	Example	
37	Step 4 Goal	
	Example	
41	Step 5 Goal	
	Example	

HOTS

こちらの改訂版では全 Lesson 共通して大問3題にし、授業でより活動がしやすくなる工夫を設けています。

教科書関連教材

Teacher's Manual (指導書)

多様な指導計画に込えられる一冊。

B5判 2分冊 vol.1 264頁(予定), vol.2 304頁(予定)

指導のポイント／観点別評価規準 (案)

指導のポイント

指導のポイント (以下、指導書含む)

- ・ウミガメの身体的特長を読み取らせる。
- ・ウミガメの生態を読み取らせる。
- ・ウミガメのメスの産卵状況について読み取らせる。
- ・ふ化したウミガメの赤ちゃんの運命について読み取らせる。
- ・ウミガメの運命は人間に託されていることを理解させる。
- ・as 句を用いた仮定法、疑問詞+to do を理解し、それぞれの文法を使ったペアワーク、グループワーク、あるいは発表などを行う。
- ・本文の内容に合ったテーマに基づいて、アウトプット活動させる。

●指導と評価の計画 (8時間)

時間	ねらい	単元の評価規準	評価方法
154—Lesson 4	Part 1～4 【ねらい】 ・ウミガメの身体の構造の特長や、生態の概要を読み取らせる。 ・ウミガメの産卵状況について科学者が研究している内容や、繁殖方法について読み取らせる。 ・ウミガメの赤ちゃんの産卵のタイミングによる影響や、自然界の天敵、エビのトロール漁業による危険に直面していることを読み取らせる。 ・ウミガメを保全するためにウミガメの赤ちゃんの放流や海岸の清掃活動が行われていることを読み取らせる。 ・ウミガメが絶滅の危機にあることを読み取らせ、知れず一人一人ができることを全体で行っていくことの必要性を認識させる。 【学習活動】 ・新出語の確認をする。 ・文法事項の確認をする。 【ポイントで学習する文法事項】 Part 1: as 句を用いた仮定法 Part 2: 疑問詞+to do ・本文の内容および背景知識を学習し、音読や内容理解の問題、Retelling 等の活動を通して理解を深める。 【指導上の留意点】 ・イラストや写真、音声等材料に活用する。 ・学習の形態 (個人、ペア、全体) を工夫する。	知識・技能 (L・R) (I・P・W) 思考・判断・表現 (L・R) (I・P・W) 主体的に学習に取り組む態度 (L・R) (I・P・W)	単語・読解小テスト リテリング用ワークシート

154—Lesson 4

各 Lesson の最初に指導する際のポイントや授業計画案のサンプルをまとめています。各 Part のねらい、指導の流れ、扱う観点の項目や評価していく際に使用できるデータ類を挙げています。

観点別評価規準 (案)

観点	Part Task	評価規準
知識・技能	Part 1～4 【知識】 as if を用いた仮定法、疑問詞+to do の使い方がよりに関する事項を理解している。 【技能】 (L) 教科書本文の音声を聞いて、文中の as if を用いた仮定法、疑問詞+to do の形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 (R) 教科書本文を読んで、文中の as if を用いた仮定法、疑問詞+to do の形が使われた英文の意味を把握する技能を身につけている。 【技能】 (W・P) as if を用いた仮定法を用いて会話を即興で作り、それをペアで発表する技能を身につけている。 (I・P) 疑問詞+to do を用いて会話を即興で作り、それをペアで発表する技能を身につけている。	(L: 聞く / R: 読む / I: 話す (やりとり) / P: 話す (発表) / W: 書く)
思考・判断・表現	全体 Part 1 Part 2 Part 3 Part 4 G & E Final Task	(L・R) 「ウミガメの生態」「ウミガメ保護への取り組み」の内容を理解できる。 (I・P・W) 理解した内容を自分の言葉で表現し、相手に伝えることができる。 (I・P・W) 本文から学んだ「環境問題」について自分なりの考えを持ち、それを表現することができる。 Part 1 (L・R) ウミガメの特長を理解できる。 Part 2 (L・R) ウミガメの移動や産卵について理解できる。 Part 3 (L・R) ウミガメの赤ちゃんやその運命について理解できる。 Part 4 (L・R) ウミガメの保護活動について理解できる。 G & E (I・P・W) as if を用いた仮定法、疑問詞+to do の形を使って、指示に沿った適切な英文を書いたり、自分の考えを表現し、即興で相手に伝えることができる。 (I) さまざまな動物が人間によって捕獲され絶滅の危機に瀕しているが、その現状について理解できる。 (P・W) やりとりの内容を踏まえて、自分の意見を発表したり、書いたりできる。 (L・R) ウミガメをめぐる状況や絶滅の危機に瀕している理由、環境を守るための大切さを自ら理解しようとしている。 (I・P・W) 本文から学んだ「環境を守り、人や動物が住みやすい地球に向けて私たちができること」について自分の意見を持ち、積極的に発信しようとしている。 Part 1 (L・R) ウミガメの生態を読み取ろうとしている。 Part 2 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。 Part 2 (L・R) ウミガメの移動や産卵について読み取ろうとしている。 Part 2 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。 Part 3 (L・R) ウミガメの赤ちゃんの生き残りについて、主要な問題点について読み取ろうとしている。 Part 3 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。 Part 4 (L・R) ウミガメを守るための環境保護の取り組みを理解しようとしている。 (I・P・W) 本文の内容を自分なりに理解して、リテリングしようとしている。 Final Task (I) インターネット集めた情報についてペアやグループで積極的に伝え合おうとしている。 (P・W) ほかの生徒の意見を取り入れながら、自分の意見をまとめ、積極的に発信しようとしている。

Lesson 4—157

指導のポイントでも挙げている観点別評価の内容を一覧でまとめています。各 Part で評価できる観点項目、あるいは章末の活動で評価できる項目など、学習指導要領に沿った3つの観点の評価に対する内容もまとめています。

新出語・Expressions 解説 / 本文解説 / Grammar 解説

新出語・Expressions 解説

They can sleep at the bottom of the sea. they drink. They sometimes look like they are crying. Their tears help them get rid of salt.
④ Sea turtles can remove salt from the water by drinking. Their tears help them get rid of salt.

Part 1 新出語・Expressions 解説 (指導書 ROM ページ参照)

単語	品詞	訳	英義定義	例文
hatch (hætʃ)	動	ふ化する	(of a young bird, fish, insect, etc.) to come out of an egg (OALD)	The eggs take three days to hatch. (LDOCE)
clumsy (klʌmzi)	形	ぎこちない、不器用な	moving or doing things in a way that is not smooth or steady or careful (OALD)	A clumsy waiter spilled wine all over her new skirt. (LDOCE)
smoothly (smʊðli)	副	滑らかに、円滑に	in a steady way, without stopping and starting again (LDOCE)	The engine was running smoothly. (OALD)
streamlined (stri:mli:nd)	形	流線型の	designed or arranged in a way that makes movement easier through air or water (CALDO)	Mackerel have most marvelously streamlined bodies. (BBCCE)
flipper (flɪpə)	名	ひれ足	a flat part on the body of some large sea animals such as seals, that they use for swimming (LDOCE)	Harbor seals have short front flippers with claws which are used to move on land. (ODE)
underwater (ʌndə'wɔ:tə)	副	水中で (に)	situated, occurring, or done beneath the surface of the water (ODE)	Take a deep breath and see how long you can stay underwater. (OALD)
breathe (bri:tʃ)	動	呼吸する、息を吐く	to take air into your lungs and send it out again (LDOCE)	Relax and breathe deeply. (LDOCE)
breath (breɪθ)	名	呼吸、息	the air that you take into your lungs and send out again (OALD)	His breath smelled of garlic. (OALD)
bottom (bɒtəm)	名	底、最下部	the lowest part of something (OALD)	We rode along the bottom of the valley. (OALD)
gland (glænd)	名	腺	an organ of the body which produces a substance that the body needs, such as hormones, sweat, or saliva (LDOCE)	Her glands are swollen. (OALD)
start out	～として (～) で 始まる	～として (～) で 始まる	to begin happening or existing in a particular way, especially when this changes later (LDOCE)	The leaves start out a pale green, and later get darker. (LDOCE)
remove ~ from ~	～から～を取り去る	～から～を取り去る	to take something away from, out of, or off the place where it is (LDOCE)	Reference books may not be removed from the library. (LDOCE)

Expressions 解説

- start out 「始まる」は有名だが、ストリート・ミュージシャンとしてスタートした。
- remove ~ from ... 「リストから私の名前を削除してください」

160—Lesson 4

本文解説

③ Sea turtles can remove salt through their eyes.

- (解説・訳)
① F 「ウミガメはぎこちなく見えますが、陸上でさえとても速く泳ぐことができます」
② F 「ウミガメは空気を吸うために上にあることなく水中で泳ぐことができます」
③ T 「ウミガメは目から塩分を取り除くことができます」

Q&A ワークシート用説明 (指導書 ROM ページ参照)

- Q1. Why do you think sea turtles can move fast in the sea?
A. I think (it is) because they have bodies designed to move fast in the sea.
Q2. Why do you think sea turtles live both on land and in the sea?
A. I think (it is) because they can breathe air both on land and in the sea.

Sound Tips 指導案

カタカナ表記は、外国語を取り入れられ日本語として使われているものである。ただし多くの場合、発音やアクセントが変わってしまい、そのままでは通じないので、特に注意させることが必要である。いくつか例を挙げておきます。

- ・percentage [pə'sentɪdʒ]、percentage [pə'sentɪdʒ]、percentage [pə'sentɪdʒ]
・energy [enədʒi]、アルกอฮอล์ alcohol [ælkə'hɒl]、エレベーター elevator [elɪ'veɪtə]

本文解説 1

12. What animals hatch on land but spend their lives in the sea?
「陸上でふ化するけれども、海で一生を過ごす動物は何ですか」
・hatch 他動詞の「(鳥や卵から)ふ化する」という意味と自動詞の「(ひな・卵が)ふ化する、ふ化する」という意味があるが、ここでは自動詞、-but は(逆接)を表す。ここでは、hatch on land と spend their lives in the sea という陸と海を対比させている。
・lives は life の複数形。語尾に -de で終わる名詞は、lives, roofs 「屋根」、chairs 「椅子」などのようにそのまますべてを数えるものがある。
Ex. knife - knives, leaf - leaves.

24. What start out as eggs that can grow to about two meters long?
「ヒンヤン玉の大きさの卵として始まるけれども、約2メートルの長さに成長することもあるものは何ですか」
・what は疑問詞で主語だが、前文と同じ What animals で始まる疑問詞の animals が省略された形になっている。
・start out 「～として (～) で 始まる」
・that は名詞の関係代名詞。ping-pong balls までが先行詞の eggs を後ろから修飾している。
・but は(逆接)を表す。ここでは、the size of ping-pong balls と about two meters long を対比させている。
・can は「ありうる」という意味で(可能性)を表す。Ex. That can't be Mary — she's in New York. (OALD) 「あれがメアリーだなんてとありえない。彼女はニューヨークにいるのだから」
two meters long 「2メートルの長さ」 long の前に、長さ・距離・時間などを表す語を伴って、「～の長さ、長さがある」という意味になる。
Ex. His speech was three hours long. 「彼の演説は3時間の長さだった」
go ~ wide 「幅がある」、~ high 「高さがある」
4. Sea turtles 「ウミガメです」
・前文の問いかけに対する答えの文になっている。

162—Lesson 4

各 Part で紹介される新出語と Expressions の品詞、訳、英英定義、例文をまとめています。

Grammar 解説

Lesson 4 / Grammar & Exercises (教科書 p. 67)

Grammar & Exercises

as if を用いた仮定法

Ex. She talks as if she had seen a ghost.
「彼女はまるで幽霊を見たかのような口ぶりだ」
「話している」の現在形。「幽霊を見た」のはもっと昔で時間のずれがある。
Ex. He behaved as if nothing had happened.
「彼はまるで何も起こらなかったかのように振る舞った」
「振る舞った」のは過去。「何も起こらなかった(実際には起きた)」のはその時よりもっと前なので、as if 以降は過去完了形になっている。

Grammar 例文・解説 G7 CD245

a. Her brother speaks English as if he were a native speaker.
彼女の兄が英語を「話す」と、「母語話者である(実際はそうではない)」のが同じ時なので、as if 以下は過去形になる。
b. My son looks as if he had seen a ghost.
私の息子が「～を見た」といふときよりも彼が「幽霊を見た(実際には見ていない)」ときの方が前の出来事なので、as if 以下は過去完了形になる。
c. My father talked as if he knew the facts.
私の父が「話した」との事実を「知っている(実際には知らない)」のが同じ時なので、as if 以下は過去形になる。

Grammar 補充例文 G7

-It sounds as if you had a good time. 「まるであなたが楽しいひと時を過ごしているかのようですね」
-She looked at him as if she had never seen him before. 「彼女はまるで今まで彼に会ったことがなかったかのように彼を見た」
-She looks as if she were angry. 「彼女はまるで怒っているかのように見える」

G7 Exercises 解答

1. a. as, were [was]
2. as, had happened
3. as, had not slept
④ (例)
A: Have you ever talked with Mr. Sasaki, an English teacher?

Lesson 4

文中で使われる表現や文法内容、指示語の解明など、一文ごとに分けて、授業準備に使える解説を記しています。

各 Lesson で紹介している新出文法事項の解説です。中学で学習してきた内容に加えて、高校で学習すべき文法内容をまとめています。また、学習すべき各文法の用法解説や例文の解説、文法事項を扱った補充問題など、必要に応じて図式化して示しているものもあります。

Final Task 解説

各 Lesson の終わりにある Final Task の解説部分は、その授業の進め方を 4 つの「C」やルーブリックを活用しながら詳細に解説しています。

Lesson 4 / Final Task (教科書 p.69)

Final Task 目標
人間の身勝手な目的のために狩猟されてきた動物について考え、ペア・グループでの意見交換、発表活動を通して、話し合いや調べることができる。

Final Task 設計
Lesson 4 の Final Task を進めるにあたり、タスク内容について、ポイントは以下のとおり。

Content 教科知識	Communication 言語知識	Cognition 低次思考力	Culture 協同学習
人間の活動による動物への影響について	動物の狩猟に関連する	理解・応用 (1, 2)	ペア・グループ活動 (意見交換・発表活動)
Content 汎用知識	Communication 言語技能	Cognition 高次思考力	Culture 異文化・国際意識
動物の狩猟について	読む・聞く・話す・書く	分析・創造 (3, 4)	動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題

Content: 人間の活動による動物への影響について学んだ知識を活用し、動物の狩猟問題について多角的に考察する。

Communication: 動物の狩猟について学んだ言語と日常言語を使って意見交換をし、準備を書き、発表を聞く活動を行う。

Cognition: 動物の狩猟についての理解をもとに、具体例を分析し、発表する。

Culture: ペア・グループでの協同学習を行い、動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題について考察する。

授業準備に際して
Lesson 4 の Final Task を指導される前に、Part 1~4 までの内容をおさらいした上で取り組んでいただきたい。各 Part の概要として、
・Part 1: ウミガメの生態について
・Part 2: ウミガメの役割について
・Part 3: ウミガメが直面する危険について
・Part 4: ウミガメを保護するための取り組みについて

Lesson 4 では、ウミガメの生態や保護について紹介された。Final Task では世界で狩猟されている動物の状況や保護について考え、調べさせたい。事前準備として、以下の QR コード先に記載されている Web サイトも活用いただきたい。

・WWF ジャパン
https://www.wwf.or.jp/activities/basicinfo/4048.html

・欧米で関心が高まるクルエルティフリーの化粧品。動物を守る新しい考え方は？
https://ideastorgood.jp/2019/11/19/cruelty-free/

Lesson 4-189

「Content (内容)」「Communication (言語)」「Cognition (思考)」「Culture (協学)」の 4 つの「C」の観点から各タスクのポイントをまとめています。

授業の準備や流れについても詳細に解説しており、指導計画作成の際に参考資料として活用することができます。

評価規準
Final Task の評価方法について、一例として、以下のようなルーブリック式にまとめます。こちらを参考に、遠学学習レベルや学習状況を踏まえて、ルーブリックの内容を調整いただきたい。

Lesson 4 Final Task ルーブリック (一例)

到達目標	5 優	4	3 可	2	1	評価方法
教科知識	人間の活動による動物への影響について重要な知識を持っている。	人間の活動による動物への影響についてある程度の知識を持っている。	人間の活動による動物への影響についていくらかは知っている。	人間の活動による動物への影響についてほとんど知らない。	人間の活動による動物への影響についてほとんど知らない。	1. 内容により評価する。
汎用知識	動物の狩猟について十分に考察することができる。	動物の狩猟についてある程度は考察することができる。	動物の狩猟についていくらかは考察することができる。	動物の狩猟についてほとんど考察することができない。	動物の狩猟についてほとんど考察することができない。	4. 後の振り返りにより評価する。
言語知識	動物の狩猟問題に関連した語彙を豊富に習得している。	動物の狩猟問題に関連した語彙を多量に習得している。	動物の狩猟問題に関連した語彙を一定程度習得している。	動物の狩猟問題に関連した語彙をほとんど習得していない。	動物の狩猟問題に関連した語彙をほとんど習得していない。	3. 4 の内容における単語の使用により評価する。
言語技能	狩猟問題に関連した語彙を豊富に活用して、自分の考えを表現することができる。	狩猟問題に関連した語彙を豊富に活用して、自分の考えを表現することができる。	狩猟問題に関連した語彙を豊富に活用して、自分の考えを表現することができる。	狩猟問題に関連した語彙を豊富に活用して、自分の考えを表現することができる。	狩猟問題に関連した語彙を豊富に活用して、自分の考えを表現することができる。	2. 3. 4 の内容により評価する。
低次思考力	1, 2 の理解が十分であるため、3, 4 へ移行に大きな困難はない。	1, 2 の理解が十分であるため、3, 4 へ移行に大きな困難はない。	1, 2 の理解が十分であるため、3, 4 へ移行に大きな困難はない。	1, 2 の理解が十分であるため、3, 4 へ移行に大きな困難はない。	1, 2 の理解が十分であるため、3, 4 へ移行に大きな困難はない。	1, 2, 3, 4 のつらつきを評価する。
高次思考力	3, 4 において動物の狩猟について十分に考察することができる。	3, 4 において動物の狩猟についてある程度は考察することができる。	3, 4 において動物の狩猟についていくらかは考察することができる。	3, 4 において動物の狩猟についてほとんど考察することができない。	3, 4 において動物の狩猟についてほとんど考察することができない。	3. 4 の内容により評価する。
協同学習	ペアやグループ内で十分に意見交換や作業をすることができる。	ペアやグループ内で十分に意見交換や作業をすることができる。	ペアやグループ内で十分に意見交換や作業をすることができる。	ペアやグループ内で十分に意見交換や作業をすることができる。	ペアやグループ内で十分に意見交換や作業をすることができる。	3. 4 の内容により評価する。
異文化・国際意識	動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題とその解決方法について十分に考えることができる。	動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題とその解決方法について十分に考えることができる。	動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題とその解決方法について十分に考えることができる。	動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題とその解決方法について十分に考えることができる。	動物の狩猟の文化的背景・国際的な問題とその解決方法について十分に考えることができる。	4. 後の振り返りにより評価する。

ルーブリック形式で生徒の評価方法についてまとめており、それぞれの技能を 5 つの段階に分けることで、よりの確な指導をサポートします。

★ご購入に際して★

- Teacher's Manual をご購入されますと Teacher's Book (詳細は p.37), 指導書付属 ROM (詳細は p.44) が同封されております。Teacher's Book を追加でご入用の際は別途ご購入いただくことも可能です。
- 指導書は単体で PDF ダウンロード版としても販売を予定しております。

Teacher's Book

本文の構造や解答が一目で分かる授業必携の 1 冊!

B5 判 200 頁

学校用音声 CD のスクリプトや教科書の設問の解答例に留まらず、本文の解析を示したことで、授業でも活用しやすい 1 冊になりました。スラッシュリーディングの際に役立つことはもちろんとして、板書の際にも参考としてご利用いただけます。教科書本型のものだけでなく、PDF ダウンロード版のご用意もごさいます。

LESSON 4
CD-248: Part 1 Oral Introduction

1 Why can sea turtles swim fast?

Reading Point CD-249: Reading Point
Because they have large front flippers.

Introduction and Retelling

1 on land, in the sea
2 ping-pong balls, two meters long

3 in the water, move smoothly
4 front flippers, eyesight

CD-250: Words
hatch /hætʃ/
clumsy /ˈklʌmsi/
smoothly /ˈsmu:ðli/
streamlined /ˈstri:mli:nd/
flipper /ˈflɪpə/
eyesight /ˈaɪsaɪt/
underwater /ˌʌndəˈwɔ:tə/
breathe /brɪð/
breath /breɪθ/
gland /ˈglænd/
tear /tiə/

CD-255: Comprehension Questions
Q1 How large are sea turtle eggs?
Q2 What helps sea turtles move smoothly in the water?
Q3 Why can sea turtles sleep at the bottom of the ocean?
Q4 Why do sea turtles "cry"?

CD-252: 普通読み
CD-253: フレーズ読み
CD-254: ハイスピード読み

CD-256: Sound Tips
カタカナ発音の読みと英語の発音の違いに注意しよう。
サウンドチップ: animal/ˈæni:məl/, ping pong/ˈpiŋ ˈpɒŋ/, motor/mɔ:tə/, beach/beɪtʃ/, design/dɪˈzaɪn/, power/paʊə/, forward/ˈfɔ:wəd/

- 各設問の解答 (例) を収録。
- 音声スクリプトも収録。
- 音声 CD の頭出しに必要なトラック番号も掲載。
- Teacher's Book から教科書と同様に QR コード画面へのアクセスも可能。

5 Sea turtles look clumsy/when they are the beach. // In the water, though, the design of their bodies/helps them move smoothly. // Their streamlined/so they can dive deep down ocean. // They have large front flippers/and them power/to move forward fast, and good eyesight underwater. // They can breathe their noses and mouths/like humans, but hold their breath underwater/for hours. even sleep/at the bottom of the ocean/before coming up again/for air. // They also have glands/that remove salt from the water/they drink. // Sometimes they look/as if they were crying. // Their tears get rid of salt.

- 本文中にはスラッシュを入れたり、行間には英文構造を示したり、指示語の内容や重要表現に関する補足説明も入れています。説明すべきポイントがまとまっているため、指導の際に役立つ情報がこの一冊にまとめられています。

特色

01

様々な入試に対応する問題形式 × 教科書内容の復習

大学入学共通テストや外部検定試験で出題された問題を分析し、頻出の問題形式と、様々な試験の対策となるような問題形式を取り揃えています。教科書で取り上げている単語や表現、文法、そして内容理解まで、復習も兼ねながら試験に向けた力をつけることができます。

4 Read the following passage and answer the questions below.

Sea turtles hatch on land but spend their lives in the sea. They start out as very small eggs, but grow to about two meters long. They look clumsy when they walk on the beach, but they move smoothly and fast in the water thanks to their stream-lined shells and large front flippers. They also have good eyesight underwater. They breathe like humans, (①) can hold their breath underwater for hours. They can even sleep at the bottom of the sea. Their tears remove salt from their bodies

Q1. Choose the appropriate word for the blank ①.

- a. that b. but c. or d. so

Q2. According to the passage above, what is true about sea turtles? (You may choose more than one option.)

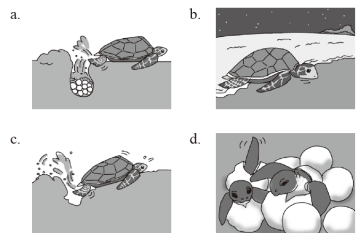
- a. They walk smoothly on the beach. b. They see clearly underwater.
c. They can hold their breath for hours. d. They remove salt from tears.

02

本文と関連するトピックのリスニング問題

大学入学共通テストなどで出題される図や表を使った形式のリスニング問題に、教科書に関連したトピックで取り組むことができます。本文に関連した別の素材に触れさせることで、インプット面にも磨きをかけます。また、リスニング音声は、QRコードを読み取ることで再生できます。

1 Listen to the passage and choose one that matches the order in the passage.



- ア a → b → c → d
イ b → c → a → d
ウ b → c → d → a
エ c → b → d → a

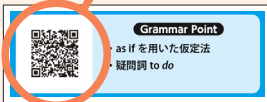
2 Listen to the short dialogues and the questions about them and choose the most appropriate answer.

- (1) [A] Because eating trash makes them sick.
[B] Because plastic makes sea water dirty.
[C] Because trash stops turtles from mating.
[D] Because turtles do not like dirty beaches.

03

QRコードから文法解説ページへ

QRコードを読み取ると、そのLessonで取り上げている文法項目の解説が表示されます。質の高い例文と分かりやすい解説で学習をサポートします。



Grammar Point
as if を用いた仮定法
疑問詞 to do

276. as if ~

- I feel as if I were dreaming.
 私はまるで夢でも見ているように思う。

as if ~ (=as though ~)

- (1) as if + S + (助)動詞の過去形 「まるで～である[～する]かのよう」主節の動詞が表す時と同じ時における、事実と反するようすや状況を表す。話者は as if 以下を「事実でない」と感じている。(→上の例文)
注意 「as if + S + 直説法」という形も用いられる。話者が as if 以下を「どうやら事実らしい」と感じている場合に用いられる。
I feel as if I am dreaming. (私は夢を見ているのだと思う。)

450 ページ分の
文法解説書全データが
無料で閲覧可能!

LESSON 4

A Future World, with or without Sea Turtles



1 下から最も適切な語を選んで、空所に入れなさい。

- (1) Open the window and () deeply, and you will feel better.
(2) Fish of this kind usually hide in the sand at the () of the sea.
(3) Andy was so nervous that he couldn't speak ().
(4) My grandmother still has good (). She reads without glasses.
[breath / eyesight / bottom / breathe / clumsy / smoothly]

2 E 英文に合う最も適切な語を、それぞれ a ~ d の中から1つ選びなさい。

- (1) The president of the company started () as a waiter twenty years ago.
a. at b. for c. out d. up
(2) She carefully removed all the bones () the fish for her son.
a. from b. of c. in d. into
(3) How long can you hold your ()?
a. air b. airs c. breathe d. breath

3 B 日本語の意味に合うように、適切な語(句)を選びなさい。

- (1) ピーターはまるで私たちのリーダーであるかのようにふるまう。
Peter behaves as if he (is / were / had been) our leader.
(2) 君は私のことを何でも知っているかのように話すね。
You talk as if you (know / knew / had known) everything about me.
(3) 父はその夜、まるで何事もなかったかのように帰宅した。
My father came home that night as if nothing (happened / has happened / had happened).

4 E p.59の本文を読み、本文に合っているものには○、合っていないものには×を入れなさい。

- (1) Sea turtles hatch on land but spend their lives in the sea. ()
(2) Sea turtles can dive deep down into the ocean thanks to their large front flippers. ()
(3) Sea turtles have bad eyesight underwater. ()
(4) Sometimes sea turtles look as if they were angry. ()

Head Book (1) 頁 14 (2) 頁 79 (3) 頁 10-11 (4) 頁 17

22 Lesson 4

Reading Focus

Time 25 min

1 次の英文を読んで、後の問いに答えなさい。

When the babies have emerged, how do they know ①()? The reflection of moonlight on the sea shows them ②(). ③(However, many get confused by the lights of nearby cars. Those lights are brighter than the reflection of moonlight. ④(Confuse) babies often head ⑤() roads. Some people are developing a lighting system that will help baby turtles get to the sea. Baby turtles also face another risk: natural predators. Raccoons and crabs can easily ⑥() eggs ⑦(leave) on the beach. In the sea, both adult and baby turtles may come ⑧() dangerous creatures, such as sharks and killer whales. And there are ⑨() problems, too. Sometimes, baby turtles die because ⑩() sudden drops in ocean temperature. Only about 1 ⑪() 1,000 baby turtles survives until it becomes an adult.

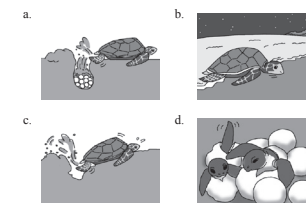
The problems that humans cause for turtles are especially serious. Shrimp trawling has reduced turtle numbers drastically. Sadly, in some countries, turtles are still hunted for their shells.

- (1) ①と②に共通して入る語句を下から選びなさい。 ()
a. what to do b. when to go c. how to do d. where to go
(2) 下線部③を、書き出しの日本語に沿って訳しなさい。
しかしながら、多くが()。
(3) ④、⑦の()内の語を、それぞれ適切な形に直しなさい。
④() ⑦()
(4) ⑤、⑧、⑩に入る適切な前置詞を、以下からそれぞれ選んで書きなさい。
[with / in / of / on / towards]
⑤() ⑧() ⑩()
(5) ⑥、⑧、⑨の()に入る適切な語を、以下からそれぞれ選んで書きなさい。
[cross / across / current / environmental / dig / steal]
⑥() ⑧() ⑨()
(6) 上の英文の主旨を1つ選びなさい。
a. Few baby turtles survive because there are a lot of risks both on the ground and in the sea.
b. Humans cause serious problems for sea turtles in many ways.
c. Sea turtles face many risks caused by natural predators, environmental problems and especially humans.
d. Most baby turtles do not survive because they cannot reach the sea. ()

26 Lesson 4

Listening Focus

1 英文を聞き、下のイラストの順番に合うものをA~Eの中から1つ選びなさい。英文は2回読まれます。



- ア a → b → c → d
イ b → c → a → d
ウ d → c → a → b
エ c → a → b → d

2 対話とその内容に関する質問を聞き、答えとして最も適切なものを選びなさい。対話は2回読まれます。

- (1) [A] They lay their eggs.
[B] They sleep.
[C] They breathe.
(2) [A] He studied science.
[B] He had fun at a beach.
[C] He joined a volunteer project.
(3) [A] Humans are.
[B] Sharks are.
[C] Raccoons are.

3 対話を聞き、その最後の文に対する応答として最も適切なものを選びなさい。

- ア That's a good idea. I want to volunteer too.
イ Yes, we can help just by keeping beaches clean.
ウ I think so too. There are no turtles near here.



Lesson 4 27

LESSON 4 A Future World, with or without Sea Turtles

1 Choose the appropriate answer.

(1) I found my keys at the () of my bag.
a. flipper b. power c. bottom d. design

(2) I almost couldn't () as the room was filled with smoke.
a. breath b. breathe c. hatch d. dive

(3) Dick took a deep () and blew up the balloon.
a. breath b. air c. tear d. eyesight

(4) If everything goes (), we should get home by ten.
a. clumsy b. gland c. forward d. smoothly

2 Put the appropriate word into each blank.

(1) 本冊から古い雑誌を移動させてくれませんか。
Could you () the old magazines () the bookcase?

(2) このレストランチェーンは地元のレストランから始まった。
This restaurant chain () () as a local noodle shop.

(3) 運動しているときに息を止めてはいけません。
Don't () your () while exercising.

3 Choose a part that is wrong and correct it.

(1) Frank always ① welcomes ② us as if we ③ are ④ members of his family.
Choice: _____ Correction: _____

(2) Brad ① walks into ② any place as if he ③ owns ④ it.
Choice: _____ Correction: _____

(3) My brother ① looked ② at me as if he ③ has never ④ seen me before.
Choice: _____ Correction: _____

4 Read the following passage and answer the questions below.

Sea turtles hatch on land but spend their lives in the sea. They start out as very small eggs, but grow to about two meters long. They look clumsy when they walk on the beach, but they move smoothly and fast in the water thanks to their stream-lined shells and large front flippers. They also have good eyesight underwater. They breathe like humans, (①) can hold their breath underwater for hours. They can even sleep at the bottom of the sea. Their tears remove salt from their bodies.

Q1. Choose the appropriate word for the blank ①.
a. that b. but c. or d. so

Q2. According to the passage above, what is true about sea turtles? (You may choose more than one option.)
a. They walk smoothly on the beach. b. They see clearly underwater.
c. They can hold their breath for hours. d. They remove salt from tears.

36 Lesson 4

各 Part では次のような問題を扱っています。Standard に比べて、問題の種類なども異なり、難易度も上がっております。

- Words, Expressions
空所補充問題, 英英定義問題, 誤文訂正問題
- Grammar
適語(句)選択問題, 並べ替え問題
- Comprehension
言い換え問題(句, 単語), 接続詞・副詞選択問題, 要約文の内容一致問題, 適語選択問題

● Reading Focus
本文中で扱われているディスコースマーカーの補充問題や、表現や語法と同義選択問題、並べ替え問題、内容理解では大学入学共通テスト頻出の事実・意見を問う問題など、実践力を高めるための総合問題となっております。

● Listening Focus
イラストと音声の内容合致、表・グラフ・地図を扱った問題など、Standard と同様の問題内容ですが、与えられている選択肢が多く、また音声も Standard よりも長いスクリプトとなっております。

Reading Focus Time 20 min

1 Read the following passage and answer the questions below.

When the babies have emerged, how do they know (①)? The reflection of moonlight on the sea shows them (②). However, many get confused by the lights of nearby cars. Those lights are brighter than the reflection of moonlight. Confused babies often head towards roads. Some people are developing a light system that will help baby turtles get to the sea.

Baby turtles also face another risk: natural predators. Raccoons and crabs can easily steal eggs left on the beach. In the sea, both adult and baby turtles may (③) across dangerous creatures, (④) sharks and killer whales. And there are environmental problems, too. Sometimes, baby turtles die (⑤) sudden drops in ocean temperatures. Only about 1 in 1,000 baby turtles survives until it becomes an adult.

The problems that humans cause for turtles are especially serious. Shrimp trawling has reduced turtle numbers drastically. Sadly, in some countries, turtles are still hunted for their shells.

Many people want to know (⑥) to help save sea turtles. Some people (⑦) release / travel / they / baby turtles / to / where / can / places back into the sea. Another way to help is to pick any trash we find on beaches. Rain and wind wash trash from beaches into the sea. Turtles often die because they eat pieces of plastic, thinking (⑧) they are food. Just by cleaning up beaches, we can contribute to protecting sea turtles.

Nearly all species of sea turtles could become extinct in a century or so. We should not just sit back and watch this happen. By informing one person at a time, cleaning up one beach at a time, and saving one turtle at a time, we can help prevent this from happening. We all should try to help.

(1) Choose the appropriate words from the list below to put into blanks ①~⑧.
a. what to do b. because of c. where to go d. such as
① () ② () ③ () ④ () ⑤ () ⑥ () ⑦ () ⑧ ()

(2) Choose one of the following phrases that has the similar meaning to (a).
a. be attacked by b. be eaten by c. happen to meet d. come close to

(3) Put the words in underlined part (b) into the correct order.
Some people _____ back into the sea.

(4) What does the word (c) refer to? _____



(5) How do baby turtles know the way to the sea?
a. by the lights of nearby cars b. by the reflection of moonlight on the sea
c. by a light system on the roads d. by sudden drops in the ocean temperature



(6) According to the passage above, one fact is that ().
a. the problems that humans cause for turtles are especially serious
b. turtles are still hunted for their shells in some countries
c. just by cleaning up the beaches, we can contribute to protecting sea turtles
d. nearly all species of sea turtles could become extinct in a century or so

34 Lesson 4

Listening Focus

1 Listen to the passage and choose one that matches the order in the passage.

a.  b. 

c.  d. 

ア a → b → c → d
イ b → c → a → d
ウ b → c → d → a
エ c → b → d → a

2 Listen to the short dialogues and the questions about them and choose the most appropriate answer.

(1) [A] Because eating trash makes them sick.
[B] Because plastic makes sea water dirty.
[C] Because trash stops turtles from mating.
[D] Because turtles do not like dirty beaches.

(2) [A] They hunt baby turtles on the beach.
[B] They help scientists record information about turtles.
[C] They remove baby turtles from the ocean and beach.
[D] They return sea turtle eggs to the ocean.

(3) [A] The reflection of the moon.
[B] The lights of cars.
[C] The location of the sea.
[D] The noise from the road.

3 Listen to the dialogue and choose the most appropriate response to the last sentence.

ア Of course. The problems humans cause are especially serious.
イ Not really. Turtles don't cause problems to humans.
ウ You're right! Humans don't cause as many problems as raccoons.
エ No. Sea turtles often cause problems for humans and the environment.

35 Lesson 4

関連入試問題 Time 30 min (愛知県立大学)

1 次の英文を読んで、下記の設問に答えなさい。

Giraffes, Towering and Otherworldly, Are 'Vulnerable' to Extinction

The majestic giraffe, the world's tallest land mammal and a prime attraction at zoos worldwide, is threatened with extinction because of illegal hunting and a loss of its habitat, according to a report published on Thursday by an international monitoring group.

The giraffe population has declined by 40 percent over the past three decades and now stands at about 97,600, according to the findings by the International Union for the Conservation of Nature, which designates endangered species.

While the largest giraffe populations reside in national parks and reserves, those protected areas have proved to be inadequate, one of several alarming conclusions about the animals' future in the group's latest Red List of Threatened Species report.

"While global attention has been on threats to elephants and rhinos, giraffes have been off the radar, and we've been losing them in significant numbers," said Liz Bennett, the vice president for species conservation for the Wildlife Conservation Society, which was not involved in the report. "People and governments need to start acting to save giraffes, fast."

With their soaring heights of up to 20 feet and their stunning necks, which are typically about six feet long, giraffes have long been the stuff of dreams — for children who love to draw them and for adults who retain an awe for the otherworldly creatures. Their tongues can extend a foot or more, making feeding times an especially popular sight at zoos and on safari.

Yet the animals' rare size and regal visage have made them a prime target of poachers in Africa, who drop steel-wire snares from tree canopies or stalk and shoot giraffes with rifles, wildlife experts say.

The threat to giraffes is so great that the Red List upgraded the species from the "least concern" category to "vulnerable," skipping over the intermediary "near-threatened" designation. Graver categories include "critically endangered," "extinct in the wild" and, ultimately, "extinct."

The animals are divided into nine subspecies, according to the Red List report, five have decreasing populations, three are on the increase, and one is stable.

One bright spot: The numbers of West African giraffes are on the rise, numbering about 400 now, up from 50 in the 1990s. This remains the smallest of the subspecies.

Asked if it was possible for giraffes to become extinct in the wild in the next 20 years if nothing is done, Derek Lee, an ecologist who contributed to the Red List report, paused for several moments during a phone interview on Thursday from Tanzania. He then said, "I think we'd see drastic declines at the very least."

36 Lesson 4

Giraffes are found mostly in southern and eastern Africa, with smaller populations in West and Central Africa. Some of those populations are particularly vulnerable because of war and other civil unrest in countries on the Continent, like Sudan.

Poaching and the loss of habitat are "equally dangerous threats that vary in degree from place to place," said Dr. Lee, who is a founder of the Wild Nature Institute. "While governments and organizations could take stronger actions against poaching by enforcing laws and animal protection rules, habitat loss can be harder to stop because it involves curbing economic activity, such as land development, mining and scavenging."

"These are problems everywhere for giraffes," Dr. Lee said. "You need to stop both threats." "The threat to giraffes is not expected to affect their numbers at zoos in New York and other cities around the world," wildlife specialists said, because zookeepers have a good record helping the animals with reproduction.

Still, zoo leaders are likely to consider changing signs at their exhibits to stress the animals' vulnerability to extinction as a way to raise public awareness.

"That would be the best way to get the word out to people that we need to do more to protect these animals," said Dr. Bennett, of the conservation society, which runs the Bronx Zoo, the New York Aquarium and other zoos in the city.

(Patrick Healy, "Giraffes, Towering and Otherworldly, Are 'Vulnerable' to Extinction," The New York Times, December 8, 2016.)

注 otherworldly: 非現実的な, この世のものと思えない vulnerable to extinction: 絶滅のおそれがある
habitat: (動物の) 生息場所 monitor: 観察する designate: 指定する 決める
endangered: 絶滅寸前の off the radar: 見過がれている regal: 帝王にふさわしい, 堂々とした
visage: 顔立ち, 容姿 poacher: 密猟者 snare: わな tree canopies: 樹上を覆う木々
stalk: 忍び寄る grave: 深刻な, 危険をはらんだ civil unrest: 政情不安
curb: 制限する, 抑制する scavenge: あさる

Lesson 4 37

LESSON 4 A Future World, with or without Sea Turtles

1 (1)c (2)b (3)a (4)d

2 (1) 「私はカギがバッグの底にあるのを見つけた」bagの中でカギを見つけるのに適当なのはbottom「底」, その後はa「の」を, b「が」, d「デザイン」.

(2) 「部屋が煙でいっぱいだったので私はほとんど息をすることができなかった」「煙の充満した部屋で」ということは「息を吸う」ことである.

(3) 「ディックは深く息を吐いて膨らませた」take a deep breathで「深く呼吸する」の意味になる.

(4) 「もしすべてがスムーズに(進んでく)進べば、私は10分までで帰宅できるはずだ」smoothly「スムーズに」はカタカナ語として使われている。反対語「ぎこちなく、ぎこちなく」は副詞clumsily, awkwardlyなど.

3 (1) remove / from (2) started out (3) hold / breath

4 (1) 「〜から〜を移動させる、取り除く」は remove - from ~ で表す。
(2) 「〜からスタートする」は start out as ~ で表す。
(3) 「息を止める、息をのむ」は hold one's breath.

5 (1) ① were (2) ③ owned (3) ③ had

(1) 「フランクはいつも、まるで私たちが家族であるかのように敬愛してくれる」as if 「まるで〜であるかのように」の後に準実態に用いることを述べたのは (as if + S + 過去形) を使う。実際には「家族ではない」のだから as if we were members of his family と仮定法過去形にする。

(2) 「アワードはどんな場所にも、まるでそこが自分のものであるかのように入っていく」準実態に用いるには (as if + S + 過去形) を使う。「自分のものではない」ので as if he owned them と仮定法過去形にする。

(3) 「私の兄(弟)はまるで一度も会ったことがないかのような顔で私を見た」[実際には会ったことがある] という過去の事実に対することなので、「まるで〜したかのように」(as if + S + had + 過去分詞) の as if he had never seen me という仮定法過去完了の形にする。

6 (1) 「ワタシはこの地域の主要な作物だ」crop「作物」が主語となる場合、region「地域、地方」。

(2) 「私の小さな家は海を望むことができる」street「通り」を目的語とする動詞は cross「渡る」。

(3) 「オーストラリアは6つの大陸の中で最も小さい」の6つのものは continents「大陸」である。複数形にすることを注意。

7 (1) washed away (2) covered / with (3) washed away

(1) 「〜を洗い流す」は wash away ~. ここでは「洗い流された」なので受け身の (was) washed away とする。

(2) 「〜を〜で覆う」は cover ~ with ~. ここでは「洗った」なので受け身の (was) washed away とする。

8 (1) (Kevin) locked the room so that nobody could go in (2) It is important that an advertisement

20

Advanced では、各 Lesson のトピックに関連した大学入試問題を収録しております。入試を意識した発展的な学習に取り組むことができます。こちらは指導書付属 ROM の「ワークブック文字データ」でもテキストデータが収録されております。使用用途に合わせてご利用いただくことが可能です。

別冊の解答編では、各設問の解説を1つずつ入れており、解答を確認していく際、生徒自ら誤りへの気づきを促すための工夫を凝らしています。解説をより多く入れていただきたいというご要望を受け、Standard, Advanced とともに充実した別冊解答となっております。

	Standard	Advanced
総ページ数	本冊 72 頁 解答 52 頁	本冊 104 頁 解答 80 頁
難易度	英検®準2級程度	英検®2級程度
目標	日常学習・検定試験対策	日常学習・検定試験 / 入試対策
指示文	日本語	英語
QR コード	文法の解説とリスニング音声	

予習 & 授業ノート

授業の学習効果を高める、必携のノート!

B5判 本冊160頁、解答24頁

「予習」のためのノートとしてだけでなく、より授業中に使いやすい紙面を実現したことで、授業内で知り得たことや考えたことを思いっきり書き込むことができるようになりました。

本文の流れをイラストで確認する問題を収録!

With or without Sea Turtles Reading Point Why can sea turtles swim fast?

Content

What animals hatch on land but spend their lives in the sea? What start out as eggs that are the size of ping-pong balls but can grow to about two meters long?

Sea turtles look clumsy when they are walking on the beach. In the water, the design of their bodies helps them move smoothly. Their shells are streamlined so they can dive deep down into the ocean. They have large front flippers which give them power to move forward fast, and they have good eyesight underwater. They can breathe through noses and mouths like humans, but they can hold their breath underwater for hours. They can even sleep at the bottom of the ocean before coming up again for air. Sometimes tears help them get rid of salt.

行間を広くとり、書き込みやすさを実現!

Sea turtles look clumsy when they are walking on the beach. In the water, the design of their bodies helps them move smoothly. Their shells are streamlined so they can dive deep down into the ocean. They have large front flippers which give them power to move forward fast, and they have good eyesight underwater. They can breathe through noses and mouths like humans, but they can hold their breath underwater for hours. They can even sleep at the bottom of the ocean before coming up again for air. Sometimes tears help them get rid of salt.

手持ちの赤いチェックフィルターで文字を消すことも可能!

QRコードからは詳しい文法解説が閲覧可能!

Words & Expressions

1. hatch [hætʃ]
2. clumsy [kluːzli]
3. smoothly [smuːðli]
4. streamlined [striːmliːnd]
5. flipper [ˈflɪpər]
6. underwater [ˌʌndəˈwɔːtər]
7. breathe [brɪð]

Key Sentences

① In the water, though, the design of their bodies helps them move smoothly.

② Sometimes they look as if they were crying.

③ Why can sea turtles sleep at the bottom of the ocean?

④ Why do sea turtles "cry"?

Comprehension

01 How large are sea turtle eggs?

02 What helps sea turtles move smoothly in the water?

03 Why can sea turtles sleep at the bottom of the ocean?

04 Why do sea turtles "cry"?

各Partのキーセンテンスの理解を助ける簡潔な解説。

教科書のComprehension Questionsに解答欄を用意。Partごとの内容理解を書き込んで確認できます。

Writingもガイド付きで、手順に沿ってやればできる仕組みなので安心。

4 Final Task

Many animals are hunted for the benefit of human beings. Fill in the blanks by gathering information online.

Animals	Hunted for their ...	Products	Countries producing them
Sea turtles		earrings, necklaces, spectacle frames	Japan, China
African elephants		accessories, seals	Japan, China
		medicine	Vietnam
		meat, medicine	Asian countries

Final Taskの活動時のポイントを簡潔書きや吹き出しで分かりやすく解説!

広い書き込みスペースに、自分の意見や考えを自由に書き込むことができます!

Write about the animal above in four to five sentences.

Writing Guide

- ① ドットとわかる動物は何を産むために狩猟の対象になっているのか。
- ② それはどんな製品に使われているか。
- ③ どこでその製品は作られているか。
- ④ その他 (現在の動物の数、狩猟の規制について、など)

① Tigers are hunted for their fur, bones, and other parts. ② Their fur is used to make rugs or mats. ③ In some Asian countries, their bones and organs are used as medicine. Bones are believed to help people recover from tiredness. Their tails are thought to be good for skin diseases.

Points of the task

- Write four or five sentences based on the information you gathered about the animal.
- Use the Writing Guide above.
- Include any extra information you find.

Based on your writing, make a slide show like the one below and present it to your group members. (If you can draw instead.)

Points of the task

- Find a photo of the animal you are talking about on the Internet.
- Find photos of the products the animal is made into.



Tips for using the Internet

- 画像の検索・コピー (URL・写真名・記載があれば著作権・コピーライต์など)
- 正確なソースを探す (gov, edu, 公式サイトなど)

Points of the task

- Learn about the background of the animals to be hunted. (E.g. product applications, animal populations, etc.)
- Look online and in books for further information.

教科書関連音声教材

QRコードコンテンツ

いつでもどこでも教科書の音声聞ける!

教科書内のQRコードから音声を聞くことが可能。Words, 本文普通読み, 本文フレーズ読み, SOUND TIPS, Rapid Readingの音声を再生できます。



QRコードコンテンツ活用のポイント

フラッシュカードで語彙力強化

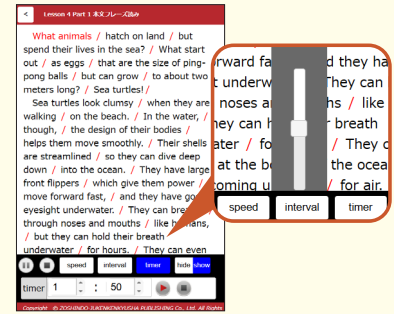
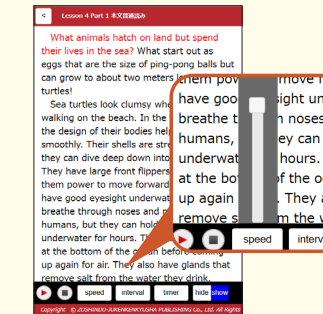
単語はフラッシュカード仕様、日/英表示の切替なども可能。

倍速再生でリスニング力強化

普通読みはスピード調整が可能。(0.5 - 1.5倍) 本文の表示・非表示が切替可能。

シャドーイングでスピーキング練習

フレーズ読みは間隔調整が可能。(0 - 10秒)



※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

学校用音声CD

リスニング対策に、豊富な音声を収録!

指導が難しいリスニングも、学校用音声CDを活用することによって、効率よく学習を進めることができます。

学校用音声CD収録内容 (予定)

- ① Lesson 導入のListening
- ② Lesson 冒頭のQuestions
- ③ Reading Point
- ④ Words
- ⑤ Expressions
- ⑥ 本文 (普通読み)
- ⑦ 本文 (フレーズ読み)
- ⑧ 本文 (ハイスピード読み)
- ⑨ Comprehension Questions
- ⑩ SOUND TIPS
- ⑪ Comprehension 2
- ⑫ Grammar 例文
- ⑬ Final Task のListening
- ⑭ Rapid Reading
- ⑮ Rapid Reading のTrue or False

※ハイスピード読みは、普通読みの1.2倍の速さになっています。

データ ROM 紹介

指導書付属 ROM



充実したデータが
授業をしっかりとサポート。



テスト作成

■テストクリエイター

教科書の単語・熟語、文法テストを自動で作成して、Word もしくはワードパッドに出力することができます。

テスト

■単語・連語小テスト

各レッスンの単語や連語の小テスト。

■観点別評価テスト

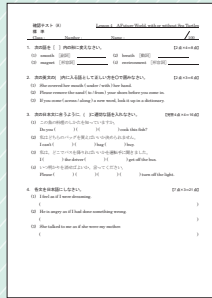
3つの観点(知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度)の評価を行うためのテスト。各採点を集計するExcelファイルも収録。

■関連入試問題

本文のテーマに関連した大学入試問題。

■確認テスト

標準(A)・発展(B)の2種類に分類されたテスト問題。



シート

ご好評

■Concept Mapping

本文内容を図式化し、時系列や関連性等、本文の流れを構造的に理解するためのシート。英語版・日本語版がございます。

■ディクテーションシート

本文を穴埋め形式にしたディクテーションシート。

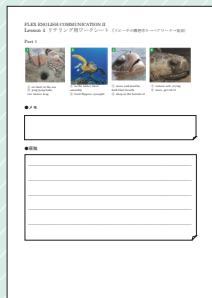
■ワークシート(補充問題集)

教師用指導書に掲載されている、本文に関する補充問題。

NEW

■ワークシート(リテリング用)

リテリングの際に、ペアで内容を理解できているかを確認するためのシート。元々のパート別に加えて、新たにレッスン全体と空所補充英文付きのシートもご用意。



授業サポート

■フレーズリーディング用本文・訳例

本文、訳例ともにスラッシュ(/)で区切ったデータ。

■フレーズリーディング用本文・訳例(縦並び)

フレーズリーディング用本文と訳例を縦に並べたデータ。Excel版も収録。

NEW

■フレーズリーディング用本文・訳例(ポイント強調版)

学習の要点となる箇所を色分け、ハイライトした縦並びの本文・訳例データ。

NEW

■本文推測・確認シート

イラストやキーワードから本文内容を推測し、読後に内容を再度確認するためのワークシート。

■題材背景資料集

本文内容に関連した背景知識をまとめた資料データ。

■パート別 Summary データ

各 Part を要約した文字データと音声データを収録。

■教科書リライト英文

教科書本文の内容を少し易しくリライトしたテキストデータ。定期考査や復習プリントの英文素材などにご利用いただけます。

その他サポート

■本文・訳例

教科書本文と訳例、設問のテキストデータ。

■単語・連語リスト

単語・連語データ(発音記号、訳、英英定義付)。

■リスニングスクリプト

教科書本文以外で音読されているスクリプト。

ご好評

■本文解析

本文の文構造や、話の展開をわかりやすく示したデータ(pdfデータにて収録)。

NEW

■本文解析(フレーズ本文・訳例入り)

上記本文解析にフレーズごとのスラッシュと訳例を追加。

NEW

■板書用 PDF データ

授業中の板書内容を書き込めるよう、英文の行間を広くとった pdf データ。

■解答一覧

教科書の設問に対する解答一覧データ。

■Can-do リスト

英文やその他の素材で「何ができるようになるか」を記したリスト。

■教科書画像データ

教科書内の写真やイラストの画像データ。

■教科書関連 URL 資料

教科書に沿った動画での資料を閲覧するためのリンク集。

■ True or False 音声データ

指導書に掲載している True or False の音声データとその文字データを収録。

ご好評

■ショートリーディング用データ

多読を目的とした、本文と関連した話題の短い英文。内容理解問題も収録。

ご好評

■指導用 PowerPoint

Final Task / オーラルイントロダクション&リテリング / フラッシュカード / Expressions / 一文 / フレーズ / 全文 / 設問・解答の種類に分けて収録。Skill も収録。

■ Google Slides

指導用 PowerPoint と同様の収録内容になります。

■ Google Forms

教科書内容に準拠した Google Forms を収録。

NEW

■教科書 QR コード URL 一覧

教科書に掲載された QR コードの URL 一覧。

■教科書原典文字データ

教科書の原典データを Word に収録。

■授業計画案 / 観点別評価規準案

教科書の年間計画と各 Lesson の指導計画案、観点別評価規準案。

■教科書紙面 PDF

教科書紙面をそのまま閲覧できる pdf データ。

■予習&授業ノート文字データ

本文内容をテキストデータで収録。

■ワークブック文字データ (Advanced, Standard)

本文内容をテキストデータで収録。

■ワークブック音声データ (Advanced, Standard)

ワークブックのリスニング音声を mp3 ファイル形式で収録。

■教科書 QR 音声データ

教科書に掲載の QR 音声のデータを mp3 ファイル形式で収録。

■文法書データ

各英文法の詳しい解説書の pdf データ。



AIを使った音読学習サポート教材 festa!

festa! はデジタル・ナレッジのAIによる学習支援ツールトレパに教科書と連動したコンテンツを掲載した、PCやタブレット、スマートフォンで利用できる英語の音読学習サポート教材です。

festa! 3つのポイント

Point
1

教科書の内容に完全準拠!

増進堂の検定教科書「FLEX ENGLISH COMMUNICATION」の内容に準拠しているため、無理なく毎日の授業や家庭学習でお使いいただけます。

Point
2

AIが発音の精度をすぐに測定!

ワンタップで録音を開始でき、AIが発音の精度をすぐに評価します。



Point
3

管理ツールで学習状況を把握!

生徒の学習成果（発音の精度や音読の回数）を管理者用アカウントから確認することで、成績管理を行えます。

学習活動の統計要約

Lesson6Part1 本文音読

FLEX ENGLISH COMMUNICATION | pp.98-99

← 戻る 更新 CSV出力

ID	名前	49_L6_P1_honbuns_1			50_L6_P1_honbuns_2			51_L6_P1_honbuns_3			最終アクセス
		学習回数	最大一致率	詳細	学習回数	最大一致率	詳細	学習回数	最大一致率	詳細	
sample01	ユーザ01	2	67.4%	詳細	1	54.5%	詳細	2	80.6%	詳細	2026/2/10 14:17:42
sample02	ユーザ02	1	58.1%	詳細	1	70.9%	詳細	2	77.8%	詳細	2026/2/10 14:29:36
sample03	ユーザ03	2	37.2%	詳細	1	38.2%	詳細	1	25%	詳細	2026/2/10 14:33:18

FLEX ENGLISH COMMUNICATION II (2nd)

年額 1,210 円/人 (税込)
1,100 円/人 (本体価格)

FLEX ENGLISH COMMUNICATION II (2nd) 版には、教科書と連動した音読課題が収録されています。お手本の音声聞きながら本文を音読する「本文音読」と本文中の重要な英文だけを繰り返し音読する「キーセンテンス音読」の2種類のコンテンツで、教科書の内容がしっかりと定着します。



2種類のコンテンツを体験できるサンプルに下記のQRコードからアクセスできます。

※サンプルは「FLEX 1 (2nd)」Lesson 6 Part 1 のものです。



本文音読

本文音読は生徒がひとまとまりの英文を音読し、その発音についてAIが評価を算出する課題となっています。お手本として、ネイティブスピーカーが読み上げた音声を配置しておりますので、それを聞きながら、手本に近づけられるように発音を意識して音読します。

Thomas the Tank Engine is a blue steam engine in a British children's book series. He first appeared in 1946. In the stories, Thomas has many adventures with his fellow locomotives on the Island of Sodor. This series is still read by children in more than 160 countries today.

▶ 0:00 / 0:20

開始

キーセンテンス音読

本文中の重要表現を含む英文、発音が難しい語を含む英文、読み方に注意が必要な英文を集中的にトレーニングする課題となっています。お手本の音声と自分の発音を比較しながら、英語らしい読み方ができるように、また重要な表現が自分の中にインテイクされていくように繰り返し音読します。

次の英文を以下の点に注意しながら、音読しなさい。

- 語末が子音で、次の語の語頭が母音の場合、2つの語はつなげて発音します。そのため、some of itsは3語が1つのまとまりとして発音されます。

They incorporated some of its 17 Sustainable Development Goals into the storylines of several episodes from that series.

▶ 0:10 / 0:10

開始

ベーシックコンテンツ

まずはここから!

年額 1,210 円 / 人 (税込) 1,100 円 / 人 (本体価格)
 ※ FLEX 版とセットでご注文の場合は、年額 650 円 / 人 (税込) となります。

英語らしく発音するためのテクニックを学んだり、重要な文法事項や言語活動で役立つ表現を習得したりするための 100 を超える音読課題を収録したコンテンツです。(教科書には非準拠)

タスクは「単語の発音」「英文の発話」「文法表現」「機能表現」の 4 種類に分かれています。

Training 1 単語の発音

日本の英語学習者が特に間違えやすい発音や、カタカナ語と英語で発音の異なる語をピックアップしました。解説を読んで、例文を音読することで、発音をブラッシュアップすることができます。また、発音の似ている 2 語を区別して音読するトレーニングもご用意しました。

[r]

発音記号[r]は、日本語のラ行と異なり、舌先を上あごにつけて下の根元を持ち上げながら発音します。次の英文を下線部の発音に注意しながら音読しなさい。

He wrote a letter to his father.

開始

Your answer is wrong.

開始

[r]の音に注意しよう!

use[juːz]とyouth[juːθ]は、[z]と[θ]を区別して発音します。

- [z]は舌先を歯茎につけて破裂させないように発音します。
- [θ]は舌先を歯茎の間にあてながら空気が漏れ出る音です。

次の英文を赤字で示した単語の発音に注意しながら音読しなさい。

Please use this pen.

開始

Youth is not eternal.

開始

[z]と[θ]の音を区別しよう!

Training 2 英文の発話

音のつながりや音の弱化など、英文を英語らしく読むために必要なテクニックを、解説を読み、例文を音読する過程で身に付けることができます。

英単語は、一つ一つ独立して発音されず、つながって発音されます。音のつながりに注意して音読しましょう。

How about you?

開始

I've just signed up for the brass band.

開始

音のつながりを意識しよう!

Training 3 文法表現

高校生で学習する英文法を、解説を読み、例文を音読しながら身に付けることができます。

現在完了進行形はhave [has] + been + ~ingの形で表現する。過去に始まったことが今(現在)も続いていることを表す。

He has been reading a new book since last week.
 (彼は先週からずっと、ある新しい本を読み続けている。)

次の英文を音読しなさい。
 発音を伸ばして以下の英文を読み上げ、終わったら発音を止めてください。

He has been reading a new book since last week.

開始

Training 4 機能表現

クラスルームイングリッシュや言語活動で役立つ表現を、例文を音読しながら身に付けることができます。

助言する際に活用したい表現を含む次の英文を音読しなさい。

You'd better leave school early.
 (早退した方がいいからね。)

開始

Try not to work too hard.
 (無理しすぎないでね。)

開始

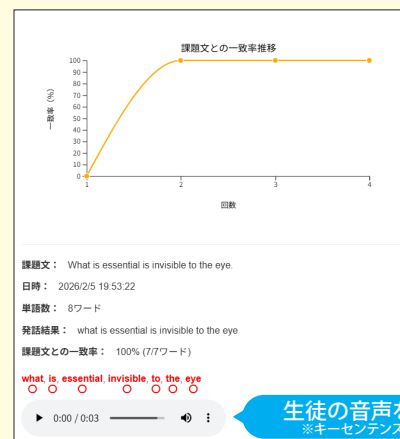
festa! でこんなこともできる!

管理ツールで生徒の学習履歴を確認できます!

自作の音読教材を作ることができます!

festa! (トレパ) では生徒の学習履歴を管理者用アカウントから確認することができます。音読に取り組んだ回数に加えて、発音の精度も確認できるほか、生徒の録音した音声を一部聴くことも可能なので、音読指導に役立てていただけます。

festa!(トレパ) は自由に教材作成ができるエディターの機能も兼ね備えています。システム上にテキストをペーストするだけで、AIによる読み上げ音声や、指定した英文の音読評価ができる教材を作成することができます。



Hi, everyone. Are you interested in my hometown, Kyoto? It fascinates you all seasons. In the spring, it is well-known, but it is appreciated by the local people in the other seasons. Among many sightseeing spots, Yoshimine is a city with a peaceful atmosphere. Why don't you visit Kyoto? You'll be very impressed.

お手本の音声を聴けます!

録音

評価表示

- 1 テキストデータを用意します。
- 2 festa! に貼りつけます。

ご契約・ご利用に際して

★ festa! はブラウザ上でお使いいただけるサービスとなります。端末によって一部機能が作動しないことがありますので、事前にご確認ください。また、下記の表の△では、音声認識が正常に作動しませんのでご注意ください。

動作環境	Windows10 ~	Mac Monterey Mac Big Sur	Android 12.0 ~	iOS 15 ~	ChromeOS
ブラウザ					
Chrome	○	○	○	△	○
Safari	—	○	—	○	—
Edge	○	—	—	—	—

※ iOS 15.4.1 では、読み上げの音声が途切れるなど正常に動作しない場合があります。その場合は最新版にアップデートをしてご利用ください。

★授業でのご使用など、周辺の音が大きい場所では、発話認識の精度が低下する可能性があります。その場合はイヤホンマイク等を使用いただくことを推奨します。

★日本語の固有名詞など一部の語については AI による自動音声読み上げや発話認識に対応していません。予めご了承くださいませ、よろしくお願いたします。

★フィルタリングサービスなどが適用されている端末ではお使いいただけない場合がございます。予めご確認をお願いいたします。

★契約は 30 アカウントからで、契約期間は 1 年単位となります。
 (契約開始が 2027 年 4 月 1 日であれば、2028 年 3 月末日まで)

★トレパは英語 4 技能学習をサポートする株式会社デジタル・ナレッジの製品です。
 トレパのシステムの詳細につきましてはこちらのサイト (torepa.jp) をご参照ください。

festa! 特設サイト



weblio study


GRAS グループ株式会社が開発した授業で使える英語学習ツールです。問題を解いたり、音読したりしながら、教科書の内容を定着させます。



weblio study の3つの特長



教科書に準拠したコンテンツ
教科書の内容に沿った音読や単語コンテンツが充実! 聞く・話す・書くの各技能をバランスよく活用できます。



AI がアウトプットを評価
AI が発音を分析し、誤りや改善点を即時アドバイス。英作文も瞬時に添削ができ、表現力が劇的に向上します。



ゲーム感覚で楽しめる工夫
スコアリングや独自の評価項目があるため、ゲーム感覚で楽しく継続的に発音練習に取り組むことができます。

豊富な教科書準拠コンテンツの一部をご紹介します!

語彙力UP! 単語・文法問題



スピーキング力UP! 音読練習



ライティング力UP! 英作文添削



先生へのサポートも充実!

 管理画面や採点画面が使いやすく便利! 成績管理のご負担を大幅に軽減します。



 メール・電話で依頼可能! 学習計画の立案や課題配信など、先生の業務を代行します。



お問い合わせ情報 詳しくは GRAS グループ株式会社までお気軽にご連絡ください。

メール eikaiwa@gras-group.co.jp 電話 03-5432-9910



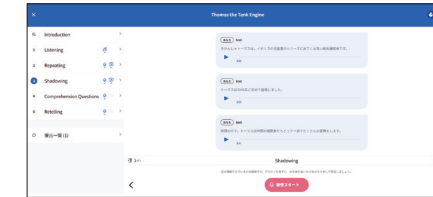
リピートク RepeaTalk

コトバンク株式会社が開発した音読指導アプリです。増進堂の全教科書が対応しており、先生のご要望に応じたオリジナルの音読教材を作成します。



こんなコンテンツが作れます!

シャドーイングやオーバーラッピングなど様々な音読スタイルに対応した教材を作成します。

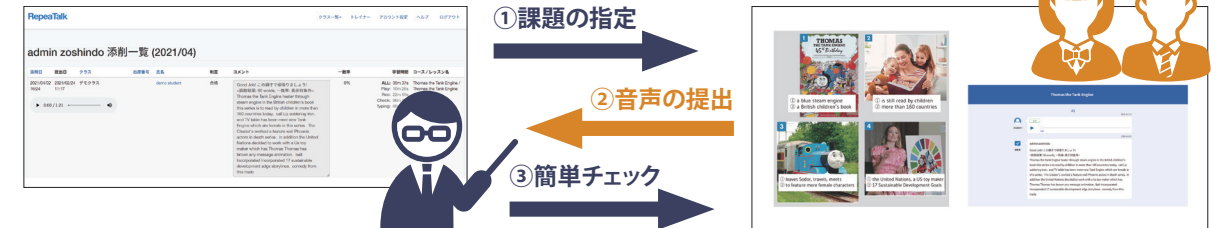


リテリング(サマリー)に特化した発話教材を作成することも可能です。



音読を「見える化」します!

音読学習を「見える化」し管理可能にするアプリです。教員が出した課題を、生徒が録音提出します。



Q&A

- Q1** アプリの教材ですか?
A はい。タブレットなどにアプリをインストールして、お使いいただけます。また、ブラウザ上で使用していただくことも可能となっています。
- Q2** 何人から使用可能ですか?
A 特に利用人数に制限はございません。
- Q3** AIによる発音の判定があるようですが、どんなことをどれくらいの精度でできますか?
A 発話した内容をAIがテキスト化し、元の英文と比較します。精度はGoogleの音声認識と同程度です。
- Q4** 実際に使用してから導入を決めたいのですが?
A 最大2か月間の無料トライアルをご案内することが可能です。(無料期間を過ぎた後の解約は自由です)

動作環境

<p>PC</p> <ul style="list-style-type: none"> 【OS】 Windows 7 以上, Mac OS X El Capitan 10.11 以降, Google Chrome OS 【ブラウザ】 Google Chrome 最新版 【その他】 マイク (PC 付属も可) 	<p>iOS</p> <ul style="list-style-type: none"> iPad アプリ, iPhone アプリ (OS の最新バージョンに対応) Safari 	<p>Android</p> <ul style="list-style-type: none"> Android アプリ (OS の推奨バージョンは 10.0.0 以上) 端末推奨 RAM (メモリ) は 3GB 以上 Google Chrome
---	---	--

お問い合わせ情報 ご利用料金やその他詳細につきましてはコトバンク株式会社までお気軽にご連絡ください。

URL <https://www.repeata-talk-info.net/single-form/campaign/> メール emura@repeata-talk.net 電話 050-3000-0576(担当者:江村)



指導者用デジタル教科書

インストール版 / Web版 / iPad版

初めて利用される方も容易に使える操作性を重視しました。PCインストール版、Web版、iPad版の各種デバイスで使用できます。以下に、主な機能や特長をまとめています。

※今後の開発によっては、一部機能が変化する可能性もございます。

- ※インストール版（フリーライセンス）
対応OS：Windows 11
- ※Web版推奨ブラウザ：Google Chrome, Safari
Web版使用時はインターネット環境が必要です。
- ※iPad：iPad OS 最新版

この度、デジタル教科書をリニューアルしました。

指導をサポートできるよう、「使いやすさ」「見やすさ」を重視しています。

PCインストール版・Web版に加えて、新たにiPad版にも対応しました。

進化したデジタル教科書をご紹介します。

NEW! 1 授業のしやすさを踏まえた操作性の向上

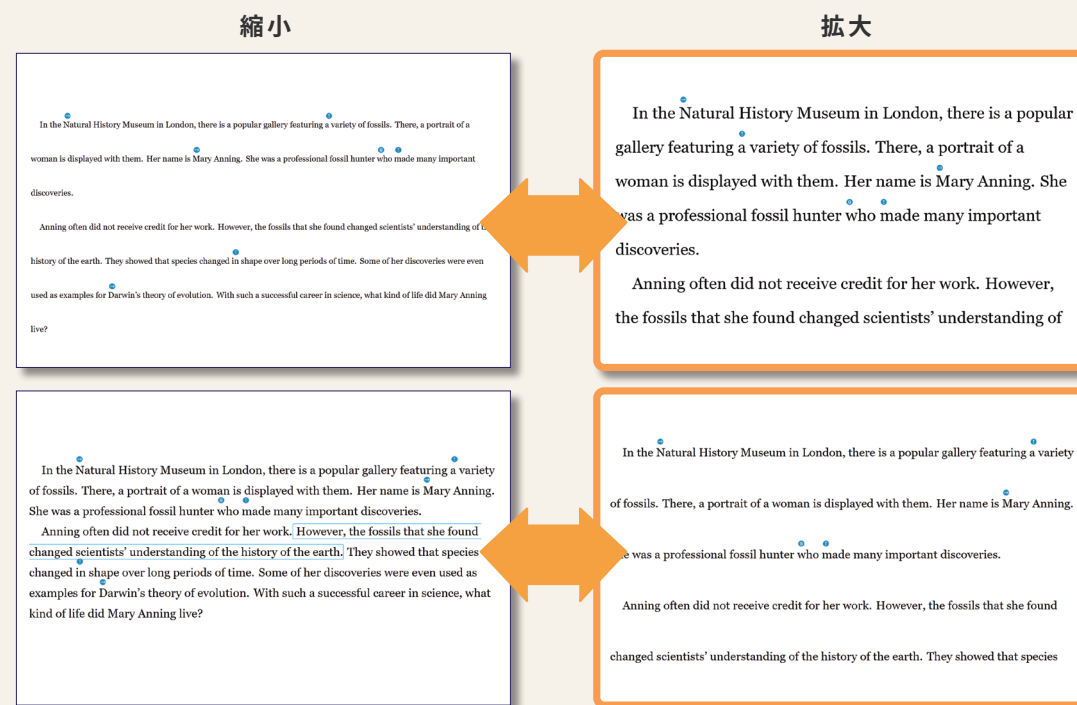
基本的な機能が含まれているツールバーを常時画面の左右に配置しました。

左右に配置することで、先生が立ち位置を気にせず操作できるように工夫しました。



NEW! 2 画面や文字の大きさなどのカスタマイズが可能

授業を行う環境によっては、後ろの生徒まで画面や文字が見えづらいといったご意見がありました。そうした環境にも対応できるように、各画面の拡大、本文画面上の文字サイズの拡大、行間を広くする、といった調節できる機能も搭載しております。



NEW! 3 オフライン環境で使用できるiPad版を開発

インターネットを介さずに使用できるiPad版を開発しました。指定のビューアアプリ「Zoshindo Viewer」からコンテンツをダウンロードして利用できます。

※ビューアアプリのダウンロード時、およびコンテンツのダウンロード時のみインターネット環境が必要となります。



教科書紙面画面

教科書紙面画面から設問画面やさまざまな機能を利用できます。



設定 本文とFlash Cardの設定画面が出ます。
(▶詳しくはp.55を参照)

目次 目次画面に戻ります。

ページ レッソンのページ選択画面が出ます。
(▶詳しくはp.55を参照)

Wordsを押すと、Flash Cardへ
(▶ p.59)

本文を押すと、本文拡大画面へ
(▶ p.56~57)

QRコードをクリックすると、音声再生画面になります。

※教科書のQRコードと同じページに移動します。

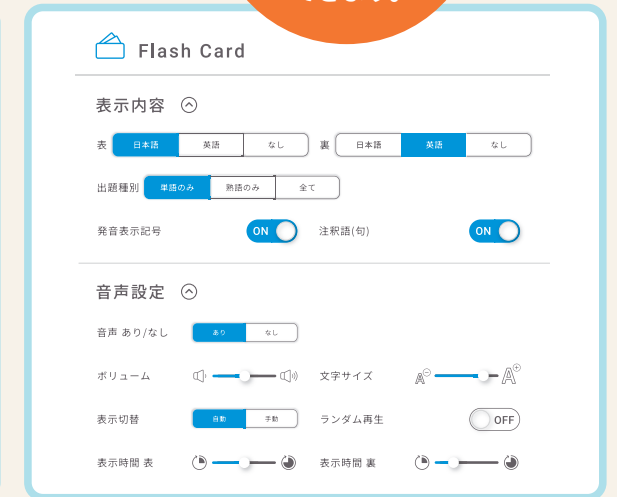
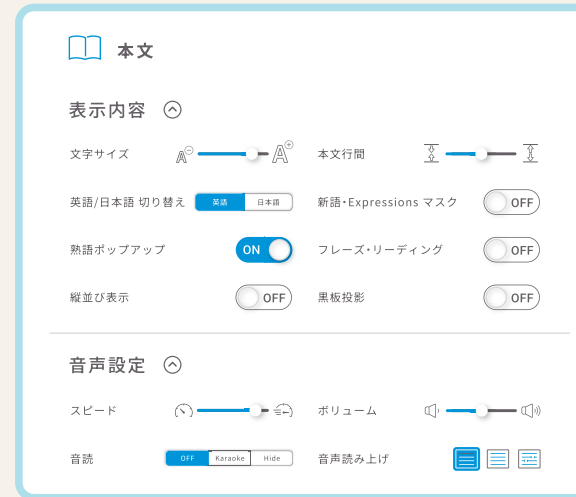
ツールバー 見開き画面の左右に配置。さまざまな機能が利用できます。

- **選択ツール** カーソルを初期設定に戻します。
- **拡大** 画面サイズを拡大します。
- **ペンツール** 文字・図形などを書く機能。
- **縮小** 画面サイズを縮小します。
- **パレットツール** ペンなどの色の設定。
- **文法書** 英文法の説明書。
- **消しゴム** 書いたものを部分的に消す機能。
- **リンク保存** 特定の URL などを保存する機能。
※URLを開くにはインターネット接続が必要です。
- **一括削除ツール** 書いたものを全て消す機能。
- **Flash Card** Flash Card の画面が開きます。

設定画面

本文拡大画面や Flash Card 画面の設定を調整できます。
一度設定を決めると自動で保存されます。

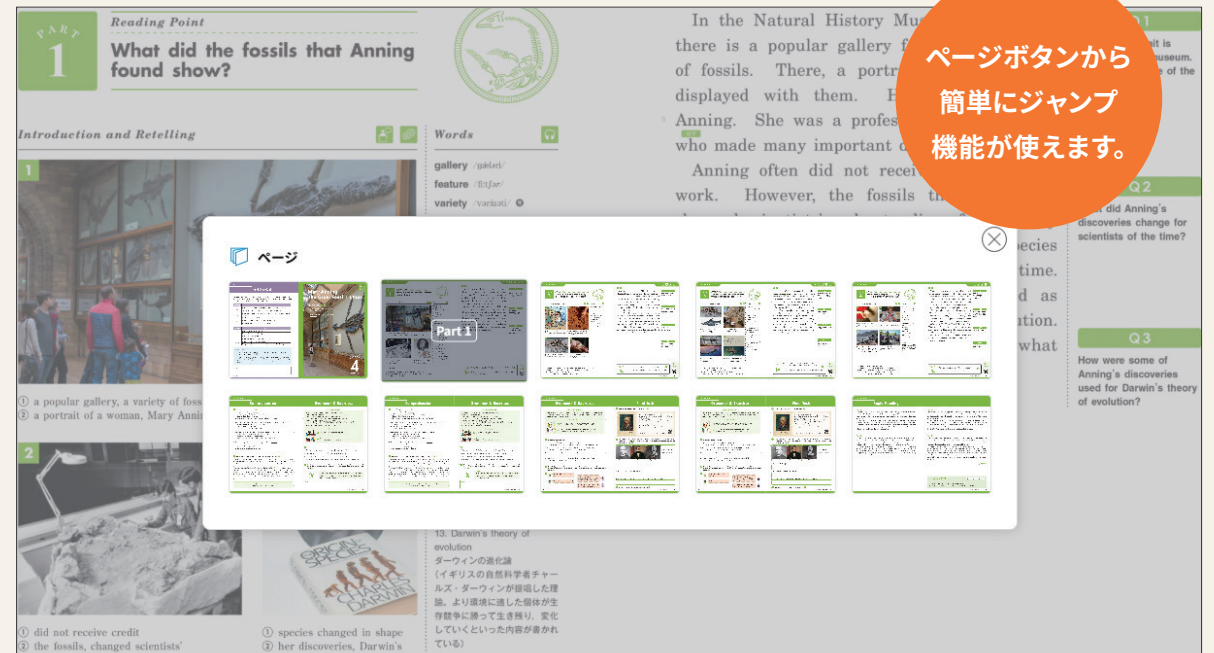
毎回の調整が不要なので円滑な授業進行ができます。



ページ選択画面

他の Part や章末問題、文法ページなどの画面へ移動する際に使える **ジャンプ機能** です。教科書紙面と同じ画面が表示されるため、**直感的な操作が可能** です。

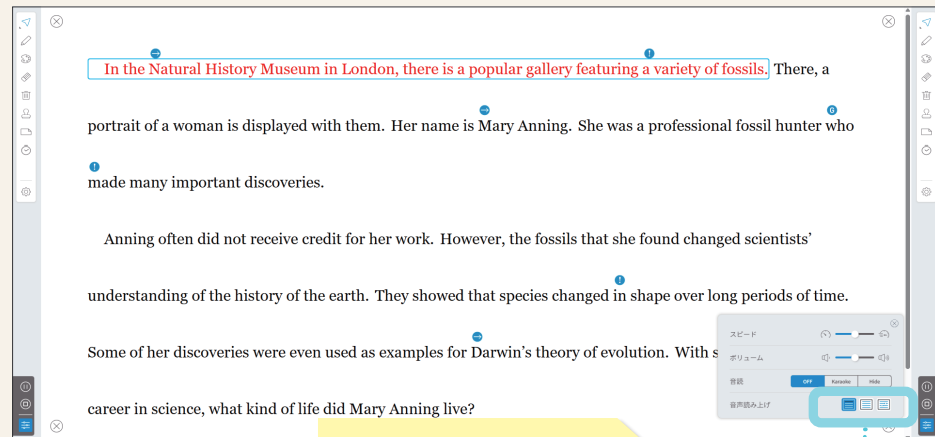
ページボタンから簡単にジャンプ機能を使えます。



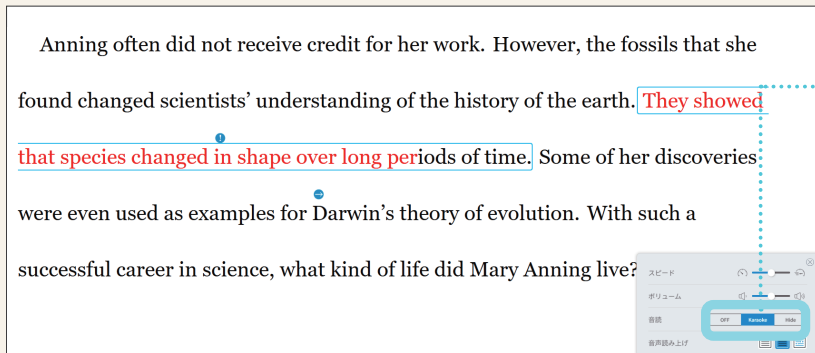
本文拡大画面（読むモード）

本文拡大画面上でできる、さまざまな音読機能をご紹介します。

- 一文読み上げ：選択した一文を読み上げます。
- 全文読み上げ：選択した英文から後に続く英文も読み上げます。
- インターバル読み：英文間の空白を0～10秒の間隔で設定した上で読み上げます。

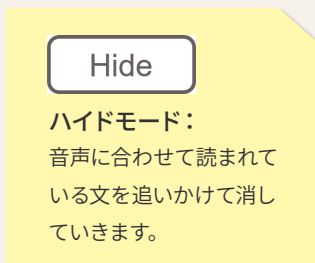


画面下部の音読設定ボタンから変更ができます。



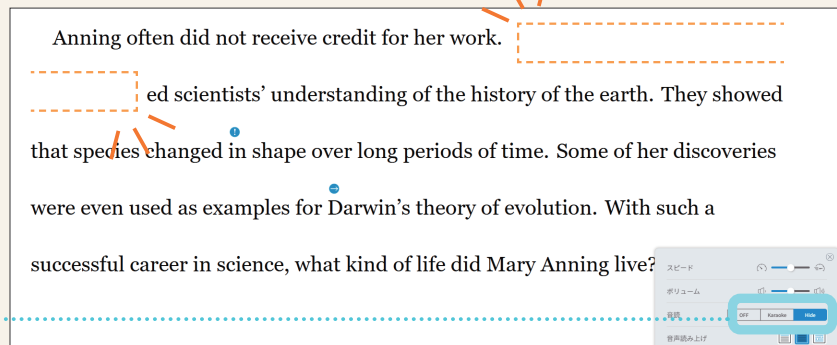
Karaoke

カラオケモード：
音声に合わせて読まれている文を赤字で追いかけて表示します。



Hide

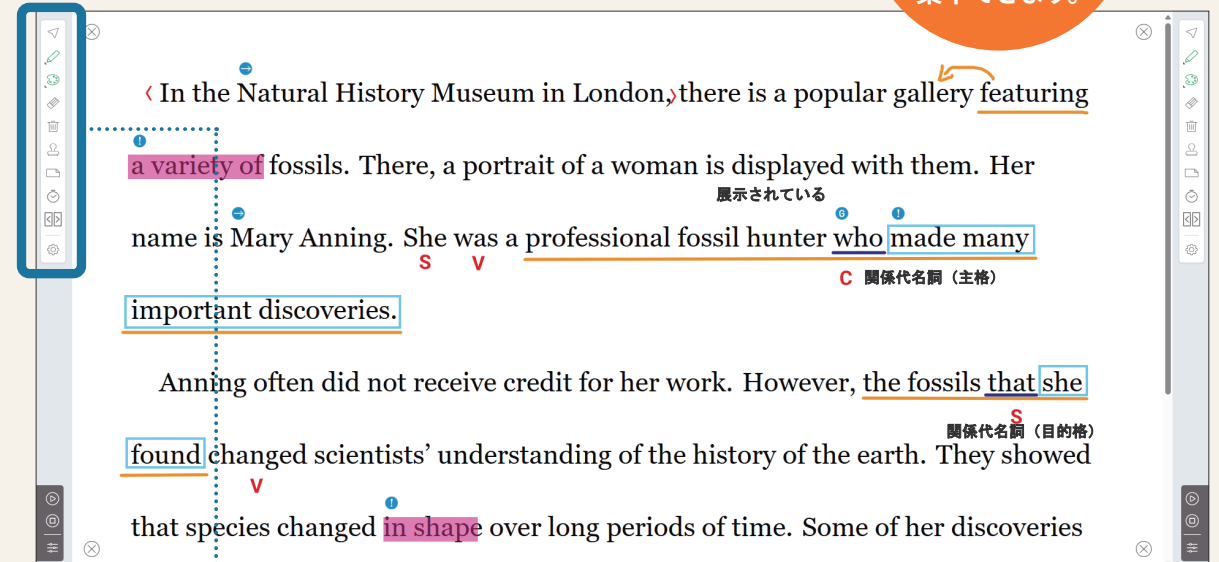
ハイドモード：
音声に合わせて読まれている文を追いかけて消していきます。



本文拡大画面（ペンモード）

本文中に直接書き込んだり、スタンプを使って英文の構造を示したり、**本文解説に役立つ機能**が搭載されています。

本文画面を広く表示することで生徒がより英文に集中できます。



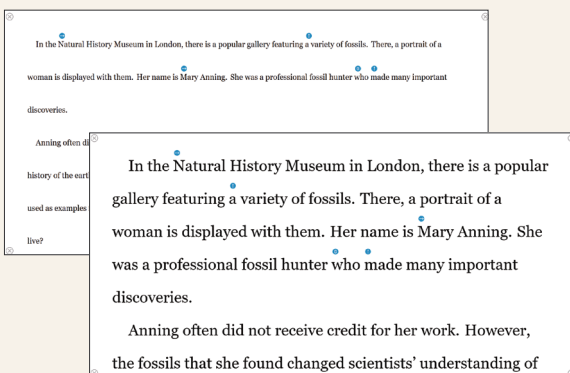
- ペンツール**
4種類から選べます。
マーカー、ペン、図形（四角）、直線
- スタンプツール**
24種類のスタンプ。
S [、V]、O <、C >、M (、前)、名 {、形 }、副 ←、句 →、節 ↑、接 ↓
- 消しゴム**
書き込んだ内容を一部削除できます。
- 一括削除ツール**
書き込んだ内容を一括削除できます。
- パレットツール**
12色から選べます。
- 一つ戻る／進む**
直前の操作を取り消す／やり直すことができます。

各種機能一覧

本文拡大画面には読むモード、ペンモード以外にも**授業をサポートする多くの機能が搭載**されています。その一部をご紹介します。

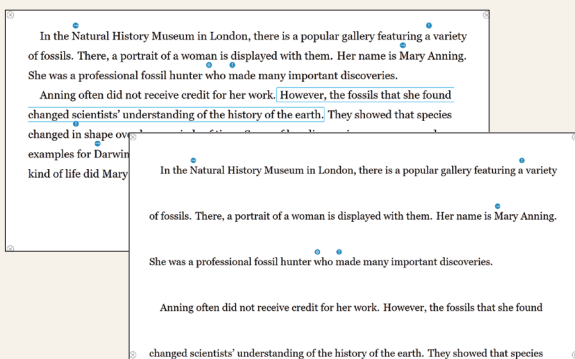
文字サイズ拡大・縮小

文字の大きさを±5段階で調節ができます。



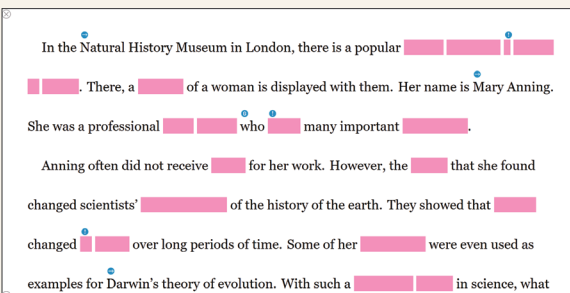
行間調節

行間を広げたり、狭めたりする調節ができます。



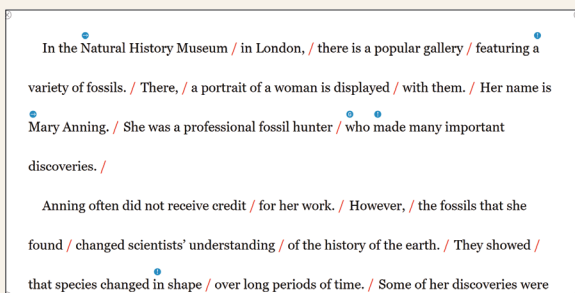
新語・Expressions マスク

新語と Expressions にマスクがかかります。



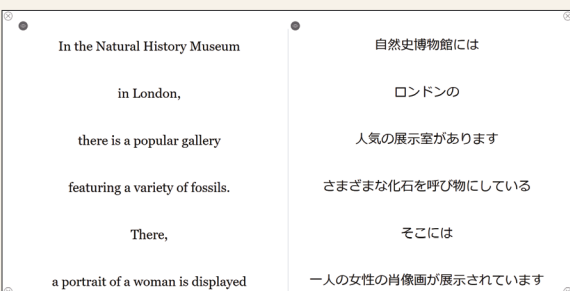
フレーズ・リーディング

英文中にスラッシュ (/) が入ります。



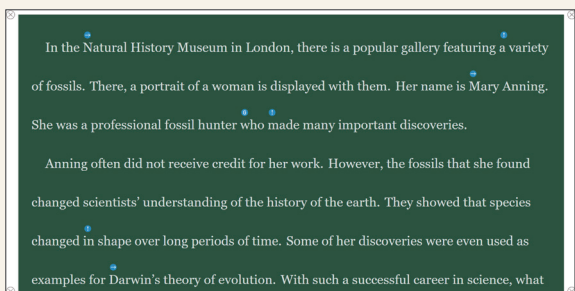
縦並び表示

フレーズごとに英文と日本語訳が縦に表示されます。



黒板投影

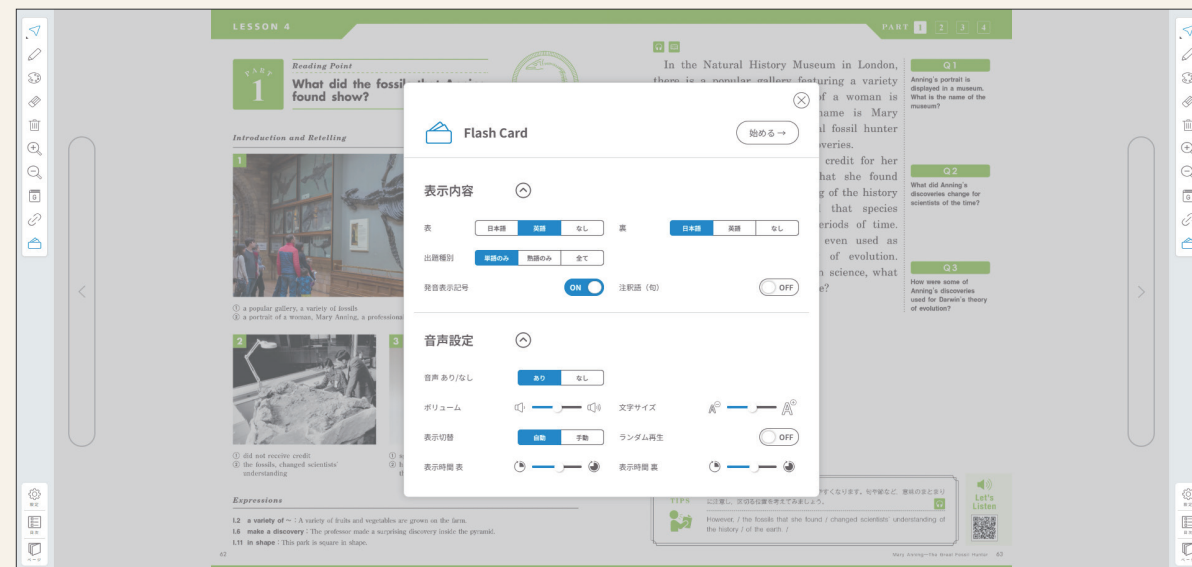
黒板に英文が投影されたような見せ方ができます。



※上記以外に「ファイル追加機能」、「クラス別保存機能」、「付箋機能」、「メモ機能」がございます。

Flash Card

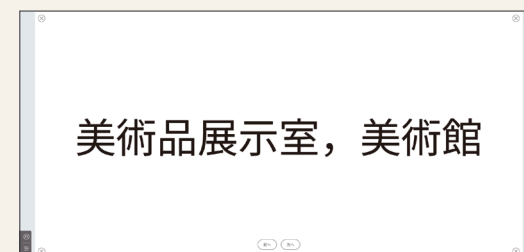
新出単語・熟語を学習するための画面です。表示時間やランダム再生といった表示設定や、発音記号や注釈語(句)といった**表示内容をカスタマイズ**でき、生徒のレベルに合わせてさまざまなモードをご利用いただけます。



英単語・熟語画面



日本語訳画面



自作ファイル画面

ツールバー内の「Flash Card」から自作のフラッシュカードを作ることができます。





生徒用デジタル教科書

Web版

家庭学習を充実させるための多様な機能を盛り込みました。
ここでは、その主なものをご紹介します。

※推奨ブラウザ：Google Chrome, Safari
使用時はインターネット環境が必要です。

※今後の開発によっては、一部機能が変わる可能性もございます。

指導者用と同じく、生徒用デジタル教科書も**リニューアル**しました。

より「**使いやすい**」「**見やすさ**」を求めて改良しました。

生徒用デジタル教科書の改良されたポイントをご紹介します。

NEW!

1 基本となるツールが画面両側に配置されているため、操作がしやすい

基本となる**ツール**が画面の**左右**に配置されているため、学習中でも必要な機能をすぐに操作できます。右利き・左利きの**どちらでも手が届きやすく**、使いやすい点が特長です。

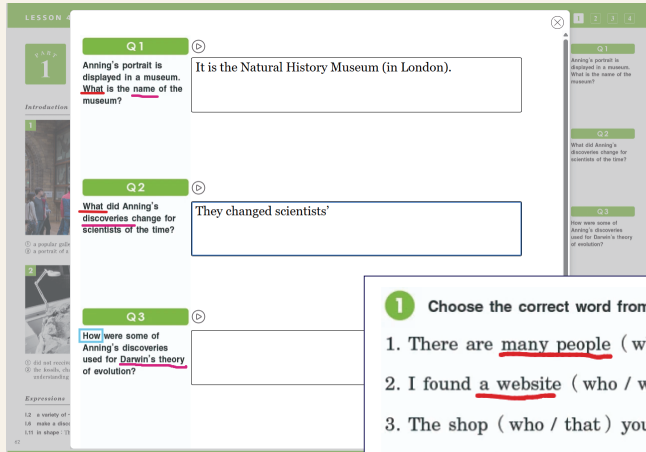


NEW!

2

ペンツールで自由に書き込み、 入力内容を保存できる

ペンツールを使って、教科書の紙面に自由に書き込みができます。書き込んだ内容や解答入力欄に入力した内容は保存されるため、予習で解いた内容を授業で確認するなど、学習の振り返りにも活用できます。



画面を閉じてでも書き込んだ内容が保存されているため、いつでも学習の振り返りが可能!

1 Choose the correct word from each pair.

- There are many people (who / which) enjoy jogging early in the morning.
- I found a website (who / which) is helpful for learning English.
- The shop (who / that) you want to visit is near the station.
- She doesn't remember the person (who / which) we introduced last summer.

NEW!

3

文字サイズや行間, 画面の拡大・縮小を調節でき、 自分に合った表示で学習できる

文字サイズや行間を調節したり、画面を拡大・縮小したりすることができます。表示を自分に合った見やすさに調節できるため、書き込みをしやすくするなど、学習しやすい環境にカスタマイズできます。

In the Natural History Museum in London, there is a popular gallery featuring a variety of fossils. There, a portrait of a woman is displayed with them. Her name is Mary Anning. She was a professional fossil hunter who made many important discoveries.

板書内容をメモするときに行間を広げたり、画面を拡大したり、学習スタイルに合わせて調節が可能!



... a professional fossil hunter, who made many important discoveries.

②目的格: 名詞+ [who/whom] / which+主語+動詞
who [whom] と which の使い分けは①と同様である。目的格の関係代名詞は省略されることが多
... the skeleton (which) Anning found was a crocodile.

③ who [whom], which の代わりに that を使ってもよい。

Examples

- a I know the girl who is standing over there.
(あそこに立っている少女を知っています。)
- b That is a song which almost everyone remembers.
(それは、ほとんどみんなが覚えている歌です。)

FLEX

ENGLISH COMMUNICATION
SECOND EDITION

II



since 1890

増進堂・受験研究社

〒550-0013 大阪市西区新町3-3-6

TEL (06)6532-1581(代表)…注文などについて
(06)6532-1586(編集)…内容について

FAX (06)6532-1588 **ホームページ** <https://www.zoshindo.co.jp>

※自動音声ガイダンスに従って
お問い合わせください。